

高知女子大学年報

平成19年度



高知女子大学

目 次

1 概 要	
1 教育目標及び高知女子大学のめざすもの	1
2 名称及び所在地	1
2 沿 革	
1 概 要	2
2 沿 革 函	2
3 主要年表	3
4 名誉教授	5
3 組織及び教職員	
1 組 織	6
2 教 員	9
3 事務局職員	2 5
4 教育及び研究	
1 学部・大学院の概要	2 6
2 教育科目及び受講者の状況	2 8
3 教員免許及び国家資格取得の状況	4 1
4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況	4 2
5 学部別 F D 活動実施状況	4 8
5 学 生	
1 行事実績	5 0
2 入学の状況	5 1
3 学生数	6 0
4 休学・退学・長期履修者及び単位互換の状況	6 1
5 課外活動	6 3
6 保健管理状況	6 4
7 授業料等の納入状況	6 5
8 日本学生支援機構奨学金受給状況	6 6
9 卒業（修了）者の状況	6 8
6 総合情報センター	7 0
7 国際交流	7 2
8 開かれた大学	
1 公開講座等実施状況	7 4
2 学会役員等の状況	7 6
3 刊行物、パンフレット等の作成状況	8 5
9 J I C A プロジェクト	8 6
10 財 務	
1 収入・支出の状況	8 9
2 外部資金導入の状況	9 0
3 学長特別粋助成事業の状況	1 0 2
11 キャンパス	
1 土 地	1 0 3
2 建 物	1 0 3

(※ 教員の研究や社会的な活動につきましては省略しています。)

1 概 要

1 教育目標及び高知女子大学のめざすもの

教 育 目 標

本学は、教育基本法に基づき、広く知識を授け、専門の学芸を教授研究し、もって人格の向上を図るとともに、平和と文化の発展及び福祉の増進に貢献しうる女性を育成し、併せて地域社会の向上に寄与することを目的とする。

高知女子大学のめざすもの

50年にわたり一貫して女子教育に貢献してきた伝統を尊重しながら、新しい時代の要請にこたえ得る質的な変革を行い、21世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して、次の教育を重視する。

21世紀における
新しい価値観の創造

地域文化の創造

豊かな
人間性の涵養

2 名称及び所在地

名 称	所 在 地	TEL・FAX
生活科学部	<永国寺キャンパス> 〒780-8515 高知市永国寺町 5番15号	Tel 088-873-2156 (代表) Fax 088-873-3934
文化学部		
大学院人間生活学研究科 (生活科学領域、文化領域)		
大学院健康生活科学研究科 (生活科学領域)		
事務局		
附属図書館本館		
看護学部	<池キャンパス> 〒781-0111 高知市池 2751 番地 1	Tel 088-847-8700 (代表) Fax 088-847-8670
社会福祉学部		
大学院看護学研究科		
大学院人間生活学研究科 (社会福祉領域)		
大学院健康生活科学研究科 (看護学領域、社会福祉学領域)		
事務局池事務室		
附属図書館池図書室		

2 沿革

1 概要

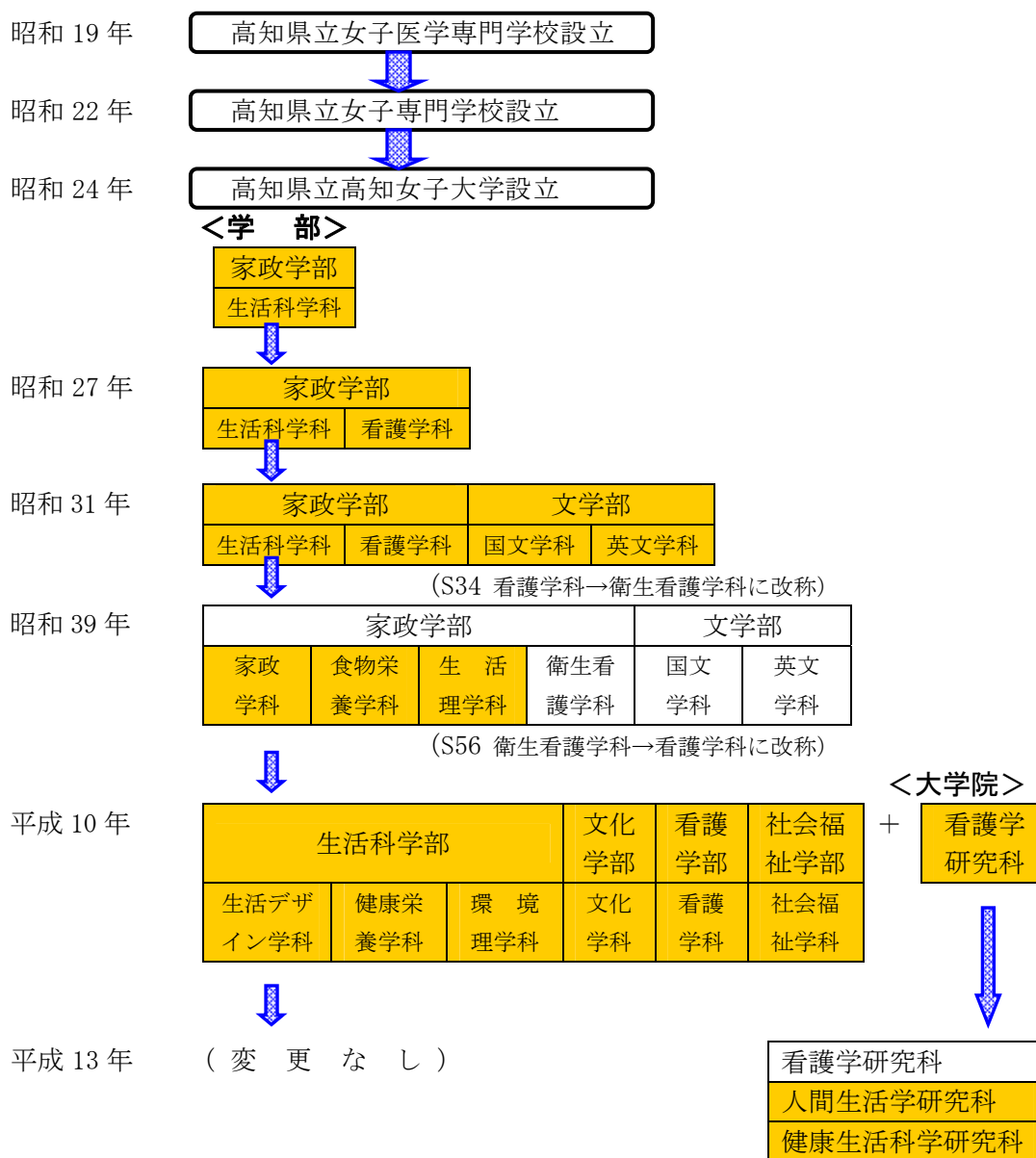
高知女子大学は、昭和22年設立の高知県立女子専門学校を母体として、同24年2月に文部省の設立認可を受け、家政学部生活科学科の単科大学として開学した。

その後、昭和31年に文学部を新設して2学部となった。

平成10年4月には、21世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して大規模な改組を行い、生活科学部・文化学部・看護学部・社会福祉学部の4学部6学科体制となるとともに、大学院看護学研究科を新設した。

また、平成13年には、大学院に人間生活学研究科及び健康生活科学研究科を増設し、現在に至っている。

2 沿革図



3 主要年表

昭和19年12月29日	高知県立女子医学専門学校設立認可
昭和20年 8月 8日	医学専門学校開学式及び入学式
昭和22年 3月31日	高知県立女子専門学校設立認可 (県議会で2月25日女子医学専門学校廃止、女子専門学校設置の決議)
昭和24年 2月21日	昭和22年創立の県立女子専門学校を母体とし、県立高知女子大学(家政学部生活科学科)設立認可
昭和24年 4月 1日	初代学長岡本重雄就任
昭和25年 4月 1日	家政学部生活科学科を栄養士養成施設として指定
昭和26年 3月31日	教職課程を設置、中学校・高等学校教諭(家庭)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和27年 2月20日	家政学部看護学科増設認可
昭和27年 3月18日	学長岡本重雄退職、教授福田俊治学長事務取扱に就任
昭和27年 9月22日	看護婦学校として指定
昭和27年10月 1日	第二代学長志波清時就任
昭和29年 3月21日	学長病気のため教授中村慶三郎学長代理に就任
昭和29年 4月 1日	正規の課程及び聴講生の課程を中学校・高等学校教諭(理科、保健、家庭、英語)・養護教諭の免許状授与の資格を取得させるための課程として認定
昭和30年 3月29日	保健婦学校として指定
昭和30年 9月10日	第三代学長中村慶三郎就任
昭和31年 3月 1日	文学部(国文学科、英文学科)増設認可
昭和32年 4月 1日	正規の課程を中学校・高等学校教諭(国語)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和34年 4月 1日	家政学部看護学科を衛生看護学科に改称
昭和34年12月 1日	第四代学長紫藤貞一郎就任
昭和38年 8月 3日	学長紫藤貞一郎退職、教授田中亮学長事務取扱に就任
昭和39年 4月 1日	家政学部生活科学科を家政学科・食物栄養学科・生活理学科に改称
昭和39年 4月10日	第五代学長徳田弥就任
昭和41年 3月31日	附属図書館新館落成
昭和42年12月10日	家政学部実験棟新館落成
昭和43年 4月10日	第六代学長藤本薫喜就任
昭和43年10月15日	管理棟及び講義棟新館落成
昭和44年 9月10日	講堂兼体育館落成
昭和45年 4月 2日	第七代学長安中正哉就任
昭和46年 3月31日	学生寮落成

昭和46年	3月31日	集団給食実習室落成
昭和46年	4月1日	正規の課程及び聴講生の課程を高等学校教諭(看護)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和47年	3月31日	作法室落成
昭和48年	11月7日	運動場完成
昭和50年	4月1日	高知女子大学保育短期大学部開学
昭和55年	4月2日	第八代学長岡崎正一就任
昭和55年	10月7日	南学舎改築学生会館新築落成
昭和56年	4月1日	家政学部衛生看護学科を看護学科に改称
昭和59年	4月2日	第九代学長木原正雄就任
昭和62年	11月15日	情報処理施設設置
昭和63年	6月28日	附属図書館増改築落成
平成2年	3月26日	聴講生の課程を中学校・高等学校教諭(国語)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
平成2年	3月27日	弓道場落成
平成2年	4月2日	第十代学長池川順子就任
平成8年	4月2日	第十一代学長成田十次郎就任
平成10年	3月31日	池校舎落成
平成10年	4月1日	改組 生活科学部(生活デザイン学科・健康栄養学科・環境理学科) 文化学部(文化学科) 看護学部(看護学科) 社会福祉学部(社会福祉学科) 大学院看護学研究科 高知女子大学保育短期大学部廃止
平成13年	4月1日	大学院増設 大学院人間生活学研究科 大学院健康生活科学研究科
平成15年	1月22日	第十二代学長吉野公喜就任
平成15年	4月1日	第十三代学長青山英康就任 管理栄養士養成施設として認定
平成16年	4月1日	高等学校教諭(福祉)免許状資格取得の大学学部等の課程として認定
平成17年	4月1日	栄養教諭免許状授与資格を取得させるための大学学部等の課程として認定
平成19年	4月1日	第十四代学長山根洋右就任 助産師学校として指定

4 名 誉 教 授

現在までに名誉教授の称号を授与された教授は、47名である。

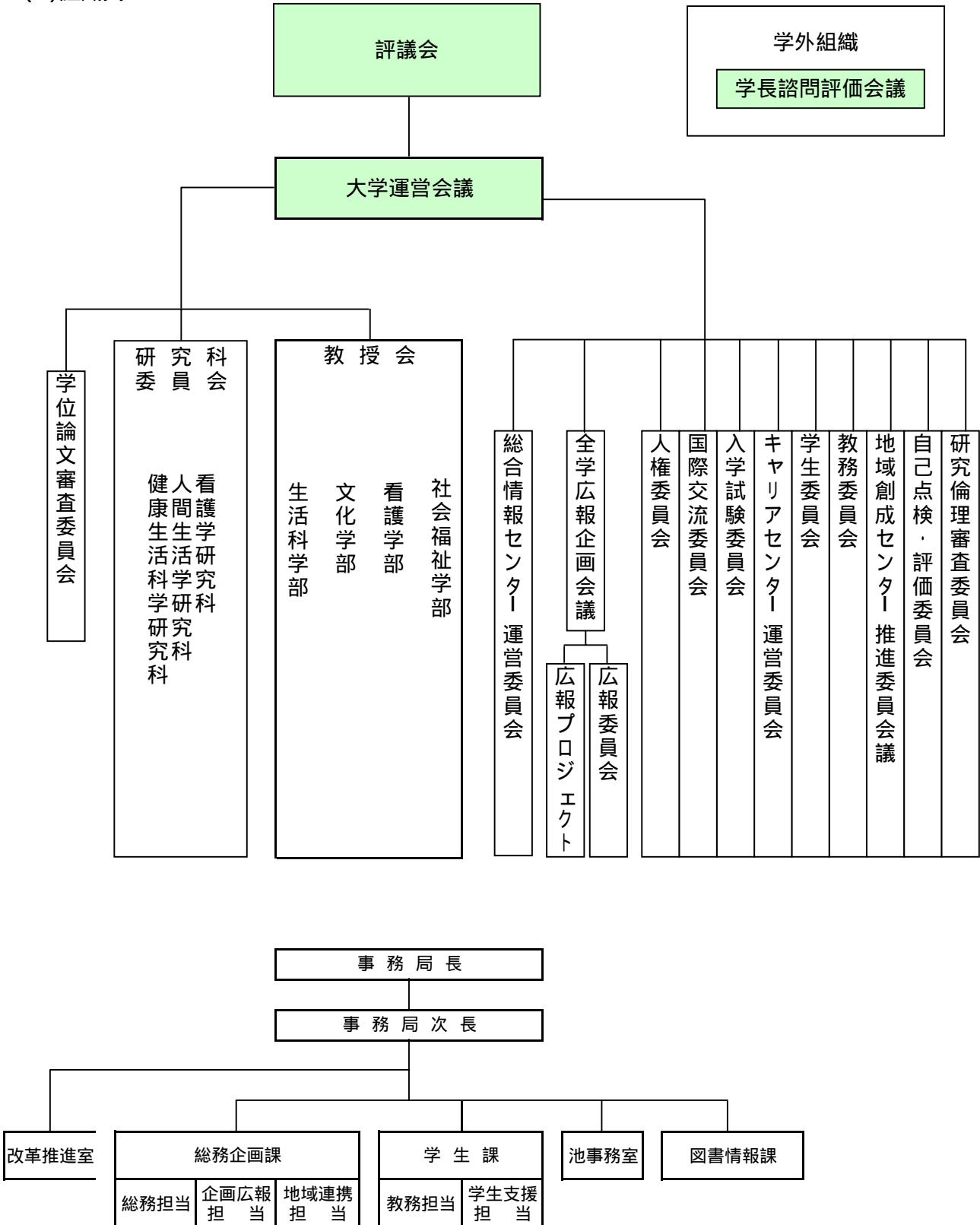
(平成20年3月31日現在)

	氏 名	学部(退職時)	授与年月日		氏 名	学部(退職時)	授与年月日
1	正 木 喬	文学部	昭和46. 7. 12	26	岡 崎 芳 子	家政学部	平成 9. 4. 1
2	田 中 亮	家政学部	昭和48. 5. 7	27	宇 久 真 雄	文学部	平成 9. 4. 1
3	市 川 一 夫	家政学部	昭和48. 5. 7	28	徳 満 澄 雄	文学部	平成 9. 4. 1
4	笹 原 邦 彦	家政学部	昭和50. 5. 19	29	中 山 喜代子	家政学部	平成10. 4. 1
5	山 崎 良 幸	文学部	昭和50. 5. 19	30	金 谷 嘉 郎	文化学部	平成11. 4. 1
6	丸 山 和 雄	文学部	昭和50. 5. 19	31	岡 本 健 児	文学部	平成12. 4. 1
7	和 井 兼 尾	家政学部	昭和51. 12. 20	32	橋 本 名 正	文化学部	平成12. 4. 1
8	深 瀬 亀 美	家政学部	昭和52. 6. 27	33	秋 田 利 彦	生活科学部	平成12. 7. 7
9	三 宮 慎 助	文学部	昭和54. 4. 19	34	濱 田 美 智	社会福祉学部	平成13. 4. 1
10	安 中 正 哉	学 長	昭和55. 4. 10	35	藤 田 加 代	文化学部	平成14. 4. 1
11	山 本 壽 春	家政学部	昭和55. 4. 10	36	坂 本 肇	文化学部	平成14. 4. 1
12	岩 貞 好	家政学部	昭和55. 4. 10	37	寺 内 アヤ子	生活科学部	平成14. 4. 1
13	赤 沢 時 之	家政学部	昭和56. 4. 10	38	山 崎 美 恵子	看護学部	平成14. 4. 1
14	芝 田 不 二 男	家政学部	昭和59. 4. 10	39	津 曲 裕 次	社会福祉学部	平成14. 4. 1
15	畠 中 幸	文学部	昭和60. 4. 10	40	今 西 一 實	社会福祉学部	平成14. 4. 1
16	作 田 芳 次	家政学部	昭和62. 4. 10	41	松 本 女 里	看護学部	平成15. 4. 1
17	平 見 嘉 彦	家政学部	平成 3. 5. 10	42	生 田 勝 彦	文化学部	平成15. 4. 1
18	児 平 文 雄	家政学部	平成 4. 4. 1	43	阿 部 捷 男	生活科学部	平成16. 4. 1
19	松 崎 淳 子	家政学部	平成 4. 4. 1	44	山 口 俊 治	文化学部	平成18. 4. 1
20	山 崎 智 子	家政学部	平成 6. 4. 1	45	原 絢 子	生活科学部	平成18. 4. 1
21	市 村 金 次 郎	文学部	平成 7. 4. 1	46	松 田 眞 一	社会福祉学部	平成18. 4. 1
22	矢 野 昭 典	文学部	平成 8. 4. 1	47	住 友 弘 一	文化学部	平成19. 4. 1
23	藤 村 千 賀	家政学部	平成 8. 4. 1				
24	池 川 順 子	学 長	平成 8. 4. 1				
25	松 崎 沙 和 子	家政学部	平成 9. 4. 1				

3 組織及び教職員

1 組織 (平成19年度)

(1) 組織図



(2)教職員構成

(平成19年4月1日現在)

区分	教 員								事 務 局 職 員				合 計	
	学 長	副 学 長	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	計	局 長	事 務 局 職 員	そ の 他	計		
現 員	1	0	40	21	17	7	6	92	1	30	2	33	125	
内 訳	学 長	1						1	/					
	生活科学部			13	5	4	0	6						28
	文化学部			11	6	4	0	0						21
	看護学部			11	7	6	6	0						30
	社会福祉学部			5	3	3	1	0						12

(3)平成19年度新規採用教員数

	学 長	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	計
学長	1						1
生活科学部		0	0	0	0	0	0
文化学部		0	0	1	0	0	1
看護学部		0	0	2	2	0	4
社会福祉学部		0	0	0	0	0	0
合 計	1	0	0	3	2	0	6

(4)評 議 員

(平成19年4月12日現在)

	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
評 議 員	学 長	山根 洋右	看護学研究科長	森下 利子	生活科学部教授	大村 誠
	生活科学部長	一色 健司	人間生活学研究科長	齋藤 信也	文化学部教授	青木 晴男
	文化学部長	水谷 洋一	学生部長	井本 正人	看護学部教授	藤田 佐和
	看護学部長	野嶋 佐由美	総合情報センター長	山田 覚	社会福祉学部教授	川崎 育郎
	社会福祉学部長	前山 智	地域創成センター長	佐藤 厚	学長特命広報担当	清原 泰治
	大学院課程長 (健康生活科学研究科長)	荻沼 一男	教務部長	芝田 不比人	事務局長	櫻谷 幸男

(運営会議メンバー)

(5)学長諮問評価会議

(平成19年7月25日現在)

	氏名	役職等	氏名	役職等
学 長 諮 問 評 価 会 議	青木 章泰	四国銀行頭取	西山 昌男	高知商工会議所会頭 高知女子大学後援会会長
	岡崎 誠也	高知市長、高知県市長会会長	畠中 智子	高知のまちづくりを考える会代表
	下田 智久	(財)ヒューマンサイエンス振興財団理事 事務局長	福長 秀彦	NHK高知放送局局長
	瀬戸山 元一	同志社大学医療政策経営研究 センター チェア・プロフェッサー	藤戸 謙吾	(株)高知新聞社代表取締役社長
	宅見 美佐子	しらすぎ会会長	宮原 伸二	神戸親和女子大学教授
	西垣 克	静岡県立大学学長	和田 攻	東京大学名誉教授

2 教 員(平成19年度末)

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学 長	山根 洋右	1939	鳥取大学大学院医学研究科 修了	医学博士 (鳥取大学)		

【学 部】(平成19年度末)

○生活科学部生活デザイン学科

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教 授	井本 正人	1949	京都大学大学院経済学研究科 博士課程単位取得退学	経済学修士 (京都大学)	生活経営学, 生活経済学	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通 ・生活者サイドからの地域づくり論 ・平等の経済学的研究
教 授	宇野 浩三	1952	北海道大学大学院工学研究科 博士後期課程単位取得退学	工学博士 (北海道大学)	住居学, 居住地計画論	<ul style="list-style-type: none"> ・水切り瓦・土佐漆喰と左官職 ・住まい・まち・環境教育と協働教育 ・住宅・住様式の地域性 ・住宅・住環境におけるユニバーサルデザイン ・住民主体のまちづくりとまちづくり学習
教 授	松本 由香	1959	奈良女子大学大学院人間文化研究科 博士後期課程修了	博士(学術) (奈良女子大学)	衣生活学, ユニバーサルデザイン基礎論	<ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアおよび日本の現代ファッションと伝統染織文化、ユニバーサルファッションに関する研究
准教授	團野 哲也	1956	東京工業大学大学院理工学研究科 博士課程修了	工学博士 (東京工業大学)	被服材料学, 生活材料物理化学	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の分光学的キャラクターゼーション
准教授	三浦 要一	1965	大阪市立大学大学院生活科学研究科 博士後期課程修了	博士(学術) (大阪市立大学)	住生活学, 住文化史	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画 ・歴史的建造物の復元に関する調査研究 ・大阪の都市空間に関する住居史的・都市的研究
講 師	川口 順子	1948	九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科 芸術工学専攻博士課程修了	博士(芸術工学) (九州大学)	アパレルデザイン学	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の色彩弁別能力に関する研究 ・虹彩色の違いが色の見えに及ぼす影響について ・高齢者のための色彩計画・色彩のユニバーサルデザインに関する研究 ・植物の天然色素の染色性に関する研究

○生活科学部健康栄養学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	佐藤 厚	1948	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	生化学、健康栄養学	<ul style="list-style-type: none"> ・血液透析に伴うアミロイドーシス発症の生化学的機序解明 ・ヒト唾液を用いた糖尿病早期発見のための指標開発 ・生活習慣病の発症予防のための行動変容に関する研究
教授	川村 美笑子	1949	東北大学大学院農学研究科中途退学	農学博士 (東北大学)	健康科学論、応用栄養学	<ul style="list-style-type: none"> ・食環境と脳機能 ・微量栄養素と栄養修飾 ・生活習慣病と食生活スタイル
教授	笠原 賀子	1955	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	栄養教育論、学校栄養指導論	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養・食教育の方法論に関する研究 ・コーチングの栄養指導への応用に関する研究 ・子どもの栄養・食生活に関する研究 ・栄養士・管理栄養士の養成に関する基礎的研究
教授	野並 芳樹	1951	山口大学医学部医学科卒業	医学博士 (山口大学)	臨床病態学	<ul style="list-style-type: none"> ・各種病態と抗酸化力との関連の解明 ・一酸化窒素と血管内皮作用との関連の解明 ・免疫栄養 (Immunonutrition) に関する効能の解明・製品開発 ・食飲料品の抗酸化力に関する研究—材料比較、調理法の開発
教授	渡邊 浩幸	1960	岩手大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (岩手大学大学院)	食品学、食品機能学	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー代謝調節機能を有する食品の意義 ・栄養機能探索 ・生体内メイラード反応
准教授	佐藤 之紀	1961	東京大学大学院博士課程中途退学	博士(学術) (奈良女子大学)	食品の物性と機能	<ul style="list-style-type: none"> ・食品と水との関わり ・糖水溶液中の高分子間相互作用の解析
准教授	草間 かおる (2007年4月30日退職)	1968	徳島大学大学院栄養学研究科博士後期課程単位取得修了	栄養学博士 (徳島大学)	公衆栄養学、地域保健	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養調査とその評価に関する研究 ・妊婦・授乳婦における栄養状況に関する研究 ・カンボジア・ベトナムにおける栄養評価法の検討
講師	西岡 道子	1969	高知大学大学院農学研究科修士課程終了	修士(農学) (高知大学)	調理科学、調理学実習	<ul style="list-style-type: none"> ・魚介類エキス及び魚肉加工品のビタミンB₁₂含量と栄養特性 ・各種加熱調理における栄養成分の変化について ・めふんを利用するための料理の検討
講師	松井 慶子	1943	相模女子大学短期大学部家政科栄養コース卒業		臨床栄養学	<ul style="list-style-type: none"> ・若年女性の多周波数生体電気インピーダンス法による身体組成成分評価 ・糖尿病療養指導教育介入の評価 ・医療施設における嚥下困難・障害食の客観的評価と検証、食品の物性と食事形態への対応
講師	高橋 孝子	1966	女子栄養大学大学院栄養学研究科修士課程修了	栄養学修士 (女子栄養大学)	給食経営管理論、調理学実習	<ul style="list-style-type: none"> ・給食経営管理領域における管理栄養士の業務分析 ・メタボリックシンドローム予防のためのエネルギー摂取量の三食配分比率の検討
助手	川村 真美	1955	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		基礎食品学実験、解剖生理学実験	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の機能性評価について

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	彼末 富貴	1960	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		調理学実習、食品学実験	・土佐の伝統食
助手	佐野 尚美	1980	広島大学大学院理学研究科博士後期課程生物科学専攻修了	博士(理学) (広島大学)	栄養教育論実習、地域保健実習、地域保健臨床実習	・児童の生活習慣及び食生活に関する研究
助手	小場 美穂	1978	川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科修士課程修了	修士(臨床栄養学) (川崎医療福祉大学)	給食経営管理実習	<ul style="list-style-type: none"> ・給食従事者由来手指付着菌による二次汚染について ・給食経営管理実習における衛生教育の方法と指導効果について ・食品摂取頻度・摂取量における季節変動及び地域間変動について
助手	古川 弘子	1980	徳島大学大学院栄養生命科学研究科人間栄養学専攻博士前期課程修了	修士(栄養学) (徳島大学)	臨床栄養学実習、食品衛生学実験	・病院で提供されている嚥下食の客観的評価と検証

○生活科学部環境理学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	一色 健司	1958	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	理学博士 (京都大学)	環境物質学概論, 環境 化学	<ul style="list-style-type: none"> ・環境水中の微量元素を指標とした環境動態の解明 ・微量元素の超高感度分析法・存在状態の解析法の開発
教授	大久保 茂男	1946	京都大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング通論, 計算機科学概論	<ul style="list-style-type: none"> ・計算機によるエアリー構造の研究
教授	荻沼 一男	1950	広島大学大学院理学研究科 博士課程退学	理学博士 (広島大学)	環境生物学, 生命史	<ul style="list-style-type: none"> ・中国東南部から琉球孤島嶼系における植物の多様性形成機構の解析 ・土壌等の生育環境異質性に起因した植物の種内分化機構の解析 ・分子情報に基づくモクレン目とキントラノウ目の染色体進化の研究
教授	谷本 真二	1950	大阪大学基礎工学部研究科 博士課程退学	工学博士 (大阪大学)	数理統計学, 線型代数 学	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク上の感染の広がり、非線形なシステムの解析と最適化
教授	大村 誠	1958	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	地球変動学, 地学基礎 実験	<ul style="list-style-type: none"> ・人工衛星/航空機搭載合成開口レーダー (SAR) の応用 ・地殻変動の観測的研究 ・地形情報の工学的応用
准教授	風間 裕	1959	北海道大学大学院理学研究 科博士課程修了	理学博士 (北海道大学)	物理学通論, 量子物理 学	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを用いた物理学の教材開発 ・軽い核の構造解析
助手	堀内 和美	1947	高知女子大学家政学部生活 理学科卒業		化学基礎実験, 生物学 基礎実験	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県宿毛市沖ノ島の植物 ・アザミ属およびヒヨドリバナ属の分類学的研究
助手	名和 真一	1963	京都大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング実習, データ処理実習	<ul style="list-style-type: none"> ・核力と量子色力学 (QCD)、計算機物理

○文化学部文化学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	青木 晴男	1949	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	環境文学の観点から、D.H. ロレンスの作品を自然と人間のかかわり方に焦点を当て、ロマン主義作家のそれと比較しつつその独自性を明らかにする。同時に、ポストコロニアリズムの視点からも同作家の特質を吟味する。
教授	芋生 裕信	1953	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	小川国夫の研究、志賀直哉の研究
教授	山根 久之助	1943	早稲田大学大学院英文学専攻	文学修士 (早稲田大学)	近代イギリス文学演習	T. ハーディにおける「笑い」、賢治とハーディ
教授	水谷 洋一	1944	神戸市外国語大学大学院修士課程修了	文学修士 (神戸市外国語大学)	英語学	中世英国ロマンスの研究、言語とジェンダー
教授	北川 明	1945	広島大学大学院教育研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (広島大学)	教育原理	アイデンティティーについて
教授	佐藤 恵里	1948	早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了	文学博士 (早稲田大学)	日本近世文学講読	近世文学・演劇に見る表現技法としての「やつし」、俄を中心とした芸能文化論
教授	芝田 不比人	1948	広島大学大学院教育学研究科学習心理学専攻修士課程修了	文学修士 (広島大学)	発達心理学	幼児放送教育の実践的研究
教授	鈴木 哲也	1955	東北大学大学院文学研究科	文学修士 (東北大学)	英米文化史	チャーサーの『カンタベリー物語』、中世ヨーロッパのキリスト教文化、大学生向けのキャリア教育
教授	松本 茂章	1956	同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程(前期課程)	修士(政策科学) (同志社大学)	文化政策論、まちづくり政策論	官民協働の地域経営、地域ガバナンスと文化施設、自治体文化政策、指定管理者制度、わが国の歌劇史
教授	清原 泰治	1961	筑波大学大学院修士課程修了	体育学修士 (筑波大学)	土佐地域文化研究(スポーツ)	戦後復興期における高知県のスポーツに関する歴史的研究 中山間地域における介護予防を目的とする総合型地域スポーツクラブの研究 グリーン・ツーリズム学習における知の形態と生きる力ー高知県四万十川流域を事例にー
教授	東原 伸明	1959	国学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (国学院大学)	平安朝文学演習	古事記、土佐日記、源氏物語の語りと言語・テキスト分析
准教授	岩倉 秀樹	1960	広島大学大学院社会科学研究科法律学専攻博士課程後期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	現代社会論	表現の自由、選挙法
准教授	アイズ・アイズマンガー	1966	Natal大学大学院心理学研究科修士課程修了	M. A (Natal大学)	異文化コミュニケーション論	Quantitative Methods、Factor Analysis、Instrumentation、Psychometric Validity

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	橋尾 直和	1960	東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論講読	東アジアにおける地域言語（日本語諸方言・アイヌ語・琉球語）の文化環境言語学的研究
准教授	高岡 弘幸	1960	大阪大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (大阪大学)	文化人類学演習	日本各地の妖怪・怪異の比較研究、アジア諸都市の現代文化の比較研究
准教授	五百蔵 高浩	1963	兵庫教育大学大学院連合博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の第2言語音韻および語形成能力習得研究 コーパス言語学的アプローチによる英語学習語彙に関する研究
准教授	高西 成介	1968	広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝志怪小説、唐代伝奇小説の解説、およびそれらの作品を通して当時の社会・文化、および人々の心性の解明
講師	長妻 由里子	1968	筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科単位取得退学	文学修士 (筑波大学)	ジェンダー論演習	ペリーのアメリカにおける身体表象とジェンダー
講師	山口 善成	1974	筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀半ばのアメリカにおける国家史の誕生（とりわけ国家史の誕生と自然誌との関わりについて）
講師	マイケル・ジョン・ペインター	1966	オークランド大学大学院	修士（英語教授法） (オークランド大学)	外国語教育	Lexical Analysis
講師	吉川 孝	1974	慶應義塾大学大学院文学研究科哲学倫理学専攻後期博士課程修了	博士（哲学） (慶應義塾大学)	哲学	ミュンヘン・ゲッティンゲン学派の実践哲学

○看護学部看護学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	野嶋 佐由美	1950	カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了	看護学博士 (カリフォルニア大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究
教授	山田 覚	1957	東海大学大学院工学研究科博士課程修了	工学博士 (東海大学)	看護管理学	看護管理システムの分析と統計、看護サービスの質の向上と安定、災害看護支援ネットワークに関する研究
教授	齋藤 信也	1958	岡山大学大学院医学研究科修了	医学博士 (岡山大学)	専門基礎医学	在宅緩和ケアシステムの構築、がん医療における医療費の自己負担の実態、緩和医療教育プログラムの開発、地域医療における医療ソーシャルワーカー (MSW) の役割
教授	鈴木 志津枝	1953	オレゴンヘルスサイエンス大学看護学部博士課程修了	看護学博士 (オレゴンヘルスサイエンス大学)	慢性期看護学	在宅ターミナルケアに関する地域ネットワークシステムモデルの開発、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発
教授	中野 綾美	1958	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士課程満期退学	看護学博士 (日本赤十字看護大学)	小児看護学	研究成果を実践に根付かせるための専門看護師を活用した臨床-研究連携システムの構築、病気の子ども・家族の医療への参画に関する研究
教授	森下 利子	1950	三重大学医学部衛生学講座衛生学専攻修了	医学博士 (三重大学)	急性期看護学	わが国のがん患者に対するリラクゼーション介入研究の検討と課題、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発
教授	藤田 佐和	1959	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士課程修了	看護学博士 (聖路加看護大学)	慢性期看護学	がん体験者の折り合いをつける力に着眼した長期的適応を促す看護援助プログラムの開発
教授	時長 美希	1957	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	地域看護学	地域看護学領域で活用されている看護介入に関する研究
教授	谷脇 文子	1950	香川医科大学医学研究科修士課程看護学専攻	医学修士 (香川医科大学)	看護管理学	看護師の臨床実践能力の習得に関する研究、看護職の継続教育、災害看護
教授	粕田 孝行	1950	名古屋保健衛生大学看護学科修了		精神看護学	境界性人格障害の理解と看護アプローチ
教授	長戸 和子	1961	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学	病者特に慢性疾患患者とその家族への看護、家族マネジメント力
准教授	益守 かづき	1964	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	小児看護学	慢性の経過をたどる子どものヘルスプロモーション、病気をかかえた子どもの家族の医療への参画、病気をかかえた子どもの家族への看護ケア
准教授	竹崎 久美子	1960	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	老人看護学	高齢者の「居がい」について、小規模デイサービスの場づくりとケア効果、高齢者の体型と歩行パターンに応じた生活行動範囲回復のためのセルフケアプログラム開発

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	森下 安子	1958	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	老人看護学	在宅生活の継続と自立を支援するケアマネジメント技術、災害看護支援ネットワークに関する研究
准教授	松本 鈴子	1959	広島大学大学院医学系研究科博士後期保健学専攻(単位取得満期退学)	保健学博士(広島大学)	母性看護学	出産に伴う母親の心理状態に関する研究
准教授	大川 宣容	1967	千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	看護学修士(千葉大学)	急性期看護学	クリティカルケアにおける看護師の看護援助技術の探究、がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発、災害看護支援ネットワークの運用に関する研究
准教授	池添 志乃	1965	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士課程修了	看護学博士(高知女子大学)	基礎看護学	生活の再構築に取り組む家族の介護キャリア
准教授	川上 理子	1967	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医科歯科大学)	地域看護学	人工呼吸器装着の在宅療養者と家族への看護、介護負担の大きい家族へのレスパイトケア、小規模多機能型事業(通所看護等)のシステム構築、訪問看護師の質保証のためのプログラム検討
講師	青本 さとみ	1963	聖路加看護大学大学院修士課程修了	看護学修士(聖路加看護大学)	精神看護学	ダンスセラピーや集団への介入
講師	瓜生 浩子	1969	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	基礎看護学	患者と家族の間に生じる認知的不協和を緩和するためのケアガイドラインの作成、障害を持ちながら急性期病院を退院する患者とその家族の退院準備性を高める看護ケア
講師	佐東 美緒	1965	広島大学大学院医学系研究科博士前期課程修了	保健学修士(広島大学)	小児看護学	「NICUを退院した子ども・家族のエンパワメントを支援するガイドライン」の開発、家族の看護者に対する『交渉』を支援する看護介入の開発、乳児期の子どもを育てる親を育児困難感から開放するコミュニケーション技術の開発
講師	嶋岡 暢希	1969	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤十字看護大学)	母性看護学	母乳育児の支援、育児困難に関する研究
講師	三浦 かず子	1954	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	慢性期看護学	患者満足をもたらす看護ケアサービスの質の改善に関する研究
講師	山中 福子	1963	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	看護管理学	在宅での療養生活を支援するためのケアシステムに関する研究
助教	池田 貴子	1970	県立長崎シーボルト大学大学院	看護学修士(長崎シーボルト大学)	精神看護学	慢性精神障害者の社会支援・対処行動・QOLの関係に関する研究、小学校高学年児童のストレス対処行動・心身症状に関する研究、慢性精神障害者のセルフケア能力に関する研究
助教	井上 正隆	1978	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(高知女子大学)	看護管理学	看護サービスにおける患者・看護師の満足の構造分析、看護・医療サービス分野におけるCRM(Customer Relationship Management)戦略

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	水津 朋子	1975	神戸市看護大学大学院看護学研究科修士課程終了	看護学修士 (神戸市看護大学)	慢性看護学	脳卒中患者とその家族への在宅看護支援モデルの開発
助教	平原 直子	1974	東海大学大学院健康科学研究科修士課程看護学専攻	看護学修士 (東海大学)	基礎看護学	クリティカルケアにおける意識障害患者の家族に対する看護ケアに関する研究
助教	中河 亜希	1969	佐賀大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程修了	看護学修士 (佐賀大学)	母性看護学	産後女性の母娘関係と育児・家族サポートに関する研究
助教	升田 茂章	1975	神戸市看護大学大学院看護学研究科修士課程終了	看護学修士 (神戸市看護大学)	基礎看護学	疼痛緩和への看護技術の効果に関する研究、看護ケアによって及ぼされる生体の自律神経系の変化に関する研究

○社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	前山 智	1949	大阪大学大学院工学研究科修士課程修了	博士(工学) (東北大学)	福祉情報演習	情報教育、X線吸収微細構造による表面構造解析
教授	川崎 育郎	1944	同志社大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (同志社大学)	臨床心理学	障害のある子どもや不適応な状態に陥った子どもへの援助と家族への援助
教授	住友 雄資	1961	北海道医療大学大学院看護福祉学研究科博士後期課程修了	博士(臨床福祉学) (北海道医療大学)	社会福祉援助技術総論	精神障害者の地域生活支援
教授	田中 きよむ	1962	京都大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学	経済学修士 (京都大学)	社会保障論Ⅰ・社会保障論Ⅱ	福祉制度の公共性と持続可能性の両立に向けたシステム研究、地域福祉(活動)計画における住民参加型まちづくりの形成要因、アマルティア・センの福祉経済理論と人間発達の社会指標化
教授	宮上 多加子	1958	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知女子大学)	介護概論	家族の認知症介護実践力向上に関する研究、認知症介護実践力の構造と変化に関する研究
准教授	玉里 恵美子	1965	龍谷大学大学院文学研究科社会学専攻博士後期課程満期退学	博士(社会学) (龍谷大学)	家族社会学	過疎地域の活性化、過疎地域の高齢者問題と地域福祉
准教授	吉野 由美子	1947	日本女子大学大学院文学研究科博士前期課程修了	社会学修士 (日本女子大学)	障害者福祉論	中途視覚障害者のリハビリテーションシステムの確立と方法論の研究、ロービジョンケアシステムの確立方法論について、障害者への情報提供・相談支援窓口の確立について
准教授	長澤 紀美子	1963	新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了	博士(学術) (新潟大学)	国際福祉論	欧米(特にイギリスを中心とした)介護政策の動向、福祉サービスの評価・行政評価、NPM(ニュー・パブリック・マネジメント)政策の保健医療福祉分野への適用、保健医療福祉分野におけるガバナンスと住民・利用者の意思決定への参加
講師	鈴木 孝典	1974	大正大学大学院文学研究科修士課程社会福祉学専攻修了	修士(文学) (大正大学)	精神保健福祉論・精神保健福祉援助実習	精神障害者地域生活支援サービスにおけるリスク・アナリシス、自殺未遂者に対する社会的支援に関する研究
講師	西内 章	1972	龍谷大学大学院社会学研究科修士課程修了	社会福祉学修士 (龍谷大学)	社会福祉技術演習Ⅰ	高齢者生活支援におけるソーシャルワーカーのディレンマについて
講師	西梅 幸治	1978	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	地域福祉論・社会福祉援助技術各論	ソーシャルワークにおけるエンパワーメント実践に関する研究、エコシステム視座に基づくコンピュータ支援ツールの研究
助教	新藤 こずえ	1978	北海道大学大学院教育学研究科修士課程修了	修士(教育学) (北海道大学)	障害者福祉論・NPO論	障害のある若者の自立

【大学院】(平成19年度末)

○看護学研究科<修士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
—	教授	森下利子	がん患者看護展開論、成人看護ケア研究、臨床看護学研究方法Ⅰ・Ⅱ
—	教授	野嶋佐由美	看護研究と実践、家族看護論、家族看護援助論、家族看護学研究方法
—	教授	中野綾美	小児看護論、小児看護対象論、小児看護方法論Ⅰ・Ⅱ
—	教授	粕田孝行	精神看護対象論、精神看護方法論Ⅰ・Ⅱ、精神看護論
—	教授	山田 覚	看護管理論、システム経営管理論、看護サービス管理論
—	教授	鈴木志津枝	がん看護論、看護理論と実践、がん患者看護展開論、がん看護学実践演習
—	教授	藤田佐和	慢性看護論、慢性看護対象論、看護倫理、がん看護対象論
—	教授	谷脇文子	看護管理論、看護管理展開論、看護サービス管理論
—	教授	時長美希	地域看護論、地域看護展開論Ⅰ・Ⅱ、在宅ケアシステム論・地域看護学研究演習
—	教授	長戸和子	家族看護論、家族看護援助論、家族ケアの開発、家族看護学実践演習
—	教授	齋藤信也	フィジカルアセスメント特論、病態生理学
—	准教授	益守かづき	小児看護対象論、小児看護方法論Ⅱ、小児看護学実践演習
—	准教授	森下安子	在宅老人看護論、在宅看護展開論、老人看護学実践演習
—	准教授	竹崎久美子	老人看護論、老人看護展開論、在宅看護展開論、老人看護学実践演習
—	准教授	大川宣容	がん看護学実践演習
—	准教授	池添志乃	家族看護学実践演習
—	准教授	川上理子	地域看護学実践演習
—	講師	青本さとみ	精神看護方法論Ⅰ、精神看護学実践演習

○人間生活学研究科<修士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
生活	教授	荻沼一男	人間生活健康情報論、環境生態論、課題研究演習
生活	教授	佐藤 厚	人間生活健康情報論、人間栄養学Ⅰ、課題研究演習
生活	教授	川村美笑子	人間生活論演習Ⅰ、人間栄養論Ⅱ、課題研究演習
生活	教授	宇野浩三	住環境論、課題研究演習
生活	教授	一色健司	環境解析論Ⅰ、課題研究演習
生活	教授	大村 誠	環境解析論Ⅱ、課題研究演習
生活	教授	笠原賀子	栄養教育特論、課題研究演習
生活	教授	渡邊浩幸	食品総合科学論、人間生活論演習Ⅰ
生活	教授	松本由香	衣生活論
生活	准教授	三浦要一	人間生活福祉政策論、住生活論、課題研究演習
福祉	教授	齋藤信也	人間生活論演習Ⅱ、臨床福祉論、課題研究演習
福祉	教授	住友雄資	人間生活論演習Ⅱ、スーパービジョン論、課題研究演習

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	田中 きよむ	人間生活福祉政策論、福祉行財政論、課題研究演習
福祉	教授	宮上 多加子	人間生活論演習Ⅱ、介護福祉論、課題研究演習
福祉	准教授	長澤 紀美子	人間生活福祉政策論、国際福祉政策論、課題研究演習
福祉	講師	西内 章	人間生活論演習Ⅱ、ソーシャルワーク論
文化	教授	佐藤 恵里	人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ、地域文化論Ⅰ、課題研究演習
文化	教授	青木 晴男	英米文化論Ⅰ、課題研究演習
文化	教授	北川 明	人間生活健康情報論、課題研究演習
文化	教授	松本 茂章	特別講義Ⅲ(文化政策論)、人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ
文化	教授	東原 伸明	日本文化論Ⅰ
文化	教授	芋生 裕信	日本文化論Ⅱ、課題研究演習
文化	教授	水谷 洋一	英米文化論Ⅱ、課題研究演習
文化	准教授	高岡 弘幸	人間生活文化論、人間生活論演習Ⅲ、特別講義Ⅲ(文化政策論)、課題研究演習
共通	教授	井本 正人	特別講義Ⅳ(生活環境論)
共通	教授	前山 智	特別講義Ⅴ(データ解析論)
共通	教授	谷本 真二	特別講義Ⅴ(データ解析論)
生活	准教授	團野 哲也	特別講義Ⅳ(生活環境論)

○健康生活科学研究科<博士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	佐藤 恵里	身体表現論
看護	教授	野嶋 佐由美	家族看護論、看護学特別研究
看護	教授	鈴木 志津枝	がん看護論
看護	教授	山田 覚	システム経営論、看護学特別研究
看護	教授	中野 綾美	小児看護論、看護学特別研究
看護	教授	森下 利子	成人看護論、看護学特別研究
看護	教授	藤田 佐和	慢性看護論、看護学特別研究
生活	教授	佐藤 厚	生活科学特別研究、臨床栄養論
生活	教授	川村 美笑子	生活科学特別研究、栄養生理論
生活	教授	荻沼 一男	生活科学特別研究、環境生態論
生活	教授	宇野 浩三	生活科学特別研究、居住環境論
生活	教授	大村 誠	生活科学特別研究、地球環境解析論
福祉	教授	齋藤 信也	社会福祉学特別研究、臨床福祉論
福祉	教授	住友 雄資	社会福祉学特別研究、精神障害者福祉論

【非常勤講師】 (平成19年4月1日現在)

		氏 名	専門分野(担当科目)		
生活デザイン学科	生活デザイン学科	上 田 堯 世	住居管理論		
		石 田 秀 樹	住居環境・設備学		
		太 田 憲 男	住居設計実習Ⅲ		
		小 澤 道 紀	マーケティング論		
		金 平 克 也	生活法学		
		桑 村 佐和子	生涯発達論		
		末 田 光 一	色彩学		
		高 木 和 久	情報科学演習Ⅰ・Ⅱ		
		寺 内 アヤ子	被服学実習Ⅱ		
		徳 弘 忠 純	住居法規		
		西 森 啓 史	インテリアデザイン論		
		原 絢 子	家庭機械・家庭電気		
		丸 井 一 郎	コミュニケーション論		
		水 谷 由美子	ファッションビジネス論		
		山 本 修	ハウジング論		
	生活科学部	健康栄養学科	網師本 真 季	こころと身体活動	
			河 合 洋 見	大量調理論	
			後 藤 昌 弘	食品の消費と流通	
			田 口 徹 也	健康管理論	
			田 中 弘 之	運動生理学	
			谷 木 利 勝	臨床生理学	
			西 村 直 己	人間病態論	
		環境理学科	環境理学科	甲 藤 温 子	学校栄養指導論Ⅰ・Ⅱ
				有 安 日出子	学校栄養指導論Ⅱ
				石 川 慎 吾	生態学
				岩 崎 望	臨海実習
				岡 田 昌 久	環境生物学実験
				酒 井 敏	流体地球科学
				関 伸 吾	環境保全学
				種 田 耕 二	環境生物学実験
	文化学部	文化学部	塚 本 修	気象学	
			西 山 孝	地球エネルギー論	
			原 絢 子	物性科学	
			藤 山 亮 治	環境有機化学	
			北 條 正 司	環境分析化学	
			町 田 吉 彦	環境生物学実験	
松 岡 達 臣			情報生理学		
峯 一 朗			生殖生物学		
安 田 尚 登			古環境学		
安 藤 恵 崇			比較宗教学		
今 井 多衣子			日本語教授法		
内 田 洋 子			NPO論		
大 野 定 男			書道		
坂 本 正 夫			土佐地域文化研究(民俗)		
遠 山 仁	新聞論				
中 島 久 枝	比較文化論				
半 田 雅 典	NPO論				
廣 田 佳 久	考古学				
福 島 尚	日本文学講読(古典)				

	氏 名	専門分野(担当科目)
文化学部	堀 見 麻保郎	新聞論
	松 吉 明 子	英語言語文化論講読 I A
	宮 村 憲 章	新聞論
	森 沢 孝 道	新聞論
	柳 川 平太郎	西洋史
看護学部	山 岡 匡	情報処理演習
	秋 丸 国 広	公衆衛生学
	家 保 英 隆	保健統計
	上 村 由 樹	病態と治療 I
	大 野 直 幹	小児と疾患
	大 畑 雅 典	病態と治療 I
	岡 田 暉 彦	人体のしくみ I-A、人体のしくみ I-B
	岡 林 孝 弘	病態と治療 II
	岡 部 学	病態と治療 II
	奥 谷 文 乃	人体のしくみ II-A、人体のしくみ II-B
	菅 野 尚	病態と治療 I
	尾 崎 和 秀	病態と治療 II
	片 岡 功 一	小児と疾患
	上 村 直 人	心のしくみ
	吉 川 清 志	小児と疾患
	小 林 誠	病態と治療 I
	西 原 利 治	病態と治療 I
	佐々木 剛	小児と疾患
	佐 藤 純 一	生命の科学と倫理
	澤 田 健	心のしくみ
	渋谷 祐 一	病態と治療 II
	清 水 孝 洋	薬理学
	堀 見 忠 司	医療と経営
	高 橋 章 仁	小児と疾患
	田 上 豊 資	看護と政策
	田 口 徹 也	疫学
	竹 内 啓 晃	微生物学
	田 村 耕 三	病態と治療 II
	土 山 芳 徳	病態と治療 I
	手 島 恵	看護学の動向と課題
	那 須 良 次	病態と治療 II
	西 内 律 雄	小児と疾患
	西 岡 豊	病態と治療 II
	濱 田 円	病態と治療 II
	古 野 貴 志	病態と治療 I
	八 木 文 雄	行動科学
	宮 澤 真 理	小児と疾患
	明 神 和 広	心のしくみ
	森 岡 信 之	母性学
	森 本 雅 徳	病態と治療 II
	安 田 誠 史	健康管理論
富 川 順 子	精神看護学	
社会福祉学部	今 西 邦 之	医療ソーシャルワーク論
	澤 田 敬	子育て支援論
	杉 本 雅 史	精神保健福祉援助技術各論
	住 友 芳 美	精神保健福祉援助演習

	氏 名	専門分野(担当科目)
社会福祉学部	高 橋 紀 子	医療福祉論
	武 田 廣 一	精神科リハビリテーション学
	西 本 奈 加	医療ソーシャルワーク論
	野 村 真 紀	医療ソーシャルワーク論
	松 田 眞 一	社会福祉原理論
	山 崎 浩	精神医学
	山 崎 正 雄	精神保健学
	山 本 三千子	医療ソーシャルワーク論
	吉 永 宣 生	社会福祉施設経営管理論
	渡 邊 真里子	精神医学
	共通教育	安 藤 麻 貴
アンドルー・オーバーク		英語コミュニケーション
池 純 子		日本語の表現技術
金 子 光 広		情報処理概論
蒲 生 啓 司		生活の中の化学
北 添 紀 子		心とからだの科学
クレイグ・ディレイニー		英語コミュニケーション I
斎 藤 昌 人		ドイツ語中級
澁 谷 恵 子		心とからだの科学
ジェニー・カーン		英語コミュニケーション
住 友 弘 一		音楽療法入門
高 村 禎 二		地域起こし論
谷 口 雅 基		英語コミュニケーション
遠 山 茂 樹		情報と社会
中 島 久 枝		英語コミュニケーション
原 絢 子		物理の考え方
原 崎 道 彦		倫理学、哲学入門
福 田 善 乙		土佐の経済とまちづくり
ブレット・ミリナー		英語コミュニケーション
保 坂 哲 郎		国際社会と日本
細 居 俊 明		暮らしと経済学
本 間 聖 康		心とからだの科学
マーカス・オトロウスキー		英語コミュニケーション
マイケル・シャープ		英語コミュニケーション
前 田 文 子		中国語初級・中国語中級
松 本 教 仁		絵画を読む(東洋)
松 吉 明 子		英語コミュニケーション
宮 本 隆 信		健康スポーツ科学Ⅱ・コンピューターリテラシー
持 尾 伸 二		ドイツ語初級Ⅰ・ドイツ語初級Ⅱ
八 木 年 晴		食の科学
八 木 文 雄		心の科学
安 田 尚 登		地球の科学
山 本 英 作		健康スポーツ科学Ⅰ
吉 岡 葉 子	英語コミュニケーション	
吉 門 牧 雄	英語コミュニケーション	
渡 邊 かほる	英語コミュニケーション	
教職	市 村 藤 一	特別活動論・生徒指導論
	伊 藤 一 統	教育社会学
	岡 谷 英 明	教師論
	堅 田 美 穂	国語科教育法Ⅰ・国語科教育法Ⅱ
	小 島 郷 子	家庭科教育法Ⅰ・家庭科教育法Ⅱ

	氏 名	専門分野(担当科目)
教職	中 澤 勇 夫	同和教育
	那 須 恒 夫	英語科教育法 I
	松 本 文 彦	教育相談論
	田 沼 茂 紀	教育課程論
学芸員	奥 野 克 仁	博物館学Ⅲ
	関 幸 代	博物館実習講義
	中 村 淳 子	博物館実習講義
	廣 田 佳 久	博物館学Ⅱ
	横 田 恵	博物館学Ⅰ

※ 臨床教授

高知医療センター	病院長	堀見 忠司
〃	副院長	大脇 嶺
〃	副院長	谷木 利勝
〃	副委員長・地域医療センター長	深田 順一
〃	総合周産期母子医療センター長	吉川 清志
〃	救命救急センター長	福田 充宏
〃	がんセンター長	森田 荘二郎
〃	循環器病センター長	岡部 学
〃	看護局長	梶本 市子
〃	栄養局長	河合 洋見
〃	副看護局長	森田 なつ子
〃	副看護局長	山崎 清恵
高知赤十字病院	看護部長	東 洋子
高知大学医学部附属病院	看護部長	宮井 千恵
近森会	常任理事・看護部長	梶原 和歌
高知県	健康福祉部健康づくり課長	片岡 隆策

※ 客員教授

宮尾 登美子
高村 禎二

3 事務局職員

(平成19年4月1日現在)

課室名	職名	氏名	課室名	職名	氏名
	事務局長	榎谷幸男	学生課	非常勤職員(調理員)	中村文
	事務局次長	西岡栄喜		非常勤職員(学部事務補助)	白杵典代
改革推進室	室長(兼)	西岡栄喜		非常勤職員(学部事務補助)	海地香奈子
	チーフ	梅原博子	図書情報課	課長(短大兼)	久川清利
主幹	小川歌奈	主任(短大兼)		水田卓博	
総務企画課	総務課長(短大兼)	春田 暁		司書	古谷留美
	チーフ(総務担当)	山本幸子		司書	渡邊桂子
	チーフ(企画広報担当)	川渕一也	非常勤職員(司書)	中嶋梨沙	
	チーフ(地域連携担当)	松下満弓	非常勤職員	北村江利奈	
	主任	別役昌昭	池事務室	室長	吉成克仁
	主任	森下友香		チーフ	玉井教裕
	主任	岡村美紀		主任	橋本久仁子
	主幹	安並文		主任	井上雅代
	主幹	岡本英二		主任	栢山岩夫
	主幹	宮本直哉		主任	入交智子
	主幹(短大兼)	窪添美智		主任	鈴木龍晴
	主事	高橋優花		非常勤職員	岡本淳子
	主任技師	山崎馨		非常勤職員	宮地建枝
非常勤職員	伊藤祥代	非常勤職員(看護師)		濱田美代	
学生課	学生課長	山崎猛		非常勤職員(司書)	笹岡真野
	チーフ(教務担当)	岡本修一	非常勤職員(司書)	小幡久美子	
	チーフ(学生支援担当)	三觜美香	後援会	非常勤職員	松木文香
	主任(短大兼)	久米幸彦			
	主任	松田由紀			
	主任	北添仁司			
	主幹	中平麻矢			
	主査	浜口栄里			
	主査(短大兼)	山崎雄司			
	主査	古田雅己			
	主任技師	南多麻代			
	非常勤職員	中川真由美			
	非常勤職員	由比由紀			
非常勤職員	和田真美				
非常勤職員	野村真衣子				
非常勤職員(保健師)	坂本恵子				

4 教育及び研究

1 学部・大学院の概要

【学部】

○ 生活科学部

人間生活を取り巻く様々な現象を「個としての人間、家族、生活の質」「人間発達や健康の維持・増進」「自然環境と人間生活との関わり」という面から科学的に分析し、認識することを通じて、生活者の視点から、来るべき時代の新たな生活様式を創造し得る人材を養成する。

- * 生活科学のジェネラリストとしての能力の養成
- * 個別分野におけるスペシャリストとしての能力の養成
- * 問題を提起し科学的に考察し解決する能力の養成
- * 地域における実践的能力の養成
- * 情報発信、情報交換能力の養成

○ 文化学部

地元高知の文化、日本の文化、英・米・中をはじめとする諸外国・諸地域の文化について、文学、社会、言語などの角度から深くかつ広く学習することによって、文化の継承と発展及び創造に寄与できる人材を養成する。

- * 人間に対する理解力と自己表現力の養成
- * 地域や現代社会の文化的課題に対する理解力と実践力の養成
- * 日本語及び外国語の優れた運用能力とともに異文化間コミュニケーション能力の養成

○ 看護学部

看護の理念や専門的知識、技術を教授・研究することを通じて、社会の健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の向上に貢献することができる豊かな人間性・創造性を持った看護者を育成する。

また教育・研究活動を通して看護学の発展に寄与するとともに、地域に根ざした大学として、保健医療活動を通じて人々の健康に貢献する。

- * 人間に対する総合的な理解と科学的・倫理的判断のもとに看護を展開し、健康問題を解決することができる看護者の育成
- * 人間の尊厳、その人らしさを守りながら、その人がより創造的に自らの力を発揮できるように支援できる看護者の育成
- * 社会のニーズを察知し、看護者として他の保健医療従事者と連携しながら健康問題を解決する役割を積極的に担うことのできる看護者の育成
- * 自主的・積極的に学ぶ姿勢と、看護者としてのアイデンティティを培い、専門識者としての自覚を持って、人々の健康生活の向上に貢献することのできる看護者の育成
- * 広い視野に立ち、研究的視点を持って看護の本質を追究し、看護学の体系化に貢献できる看護者の育成

○ 社会福祉学部

人権思想とノーマライゼーションの思想に裏打ちされた社会福祉の理念と専門的知識・援助技術を教授・研究することにより、現代社会及び高知県が直面する高齢化・過疎化などから生ずる福祉課題に主体的に対応する有為な人材を育成する。

- * 地域・家族のもつ福祉課題への対応能力の養成
- * 社会福祉実践能力の養成
- * 健康・医療・福祉などの効果的な連携を図る能力の養成

【 大学院 】

○ 看護学研究科（修士課程）

看護の理念や専門的知識、技術を教授・研究することを通じて、社会の健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の向上に貢献することができる豊かな人間性・創造性を持った、専門看護師（CNS）及び研究者を育成する。

また、将来にわたる看護の実践・教育・研究活動を通して、看護の変革者として看護学に寄与するとともに、地域に根ざした大学として、地域の人々の健康を促進する文化を創造し、発展させる能力を身に付けた看護専門識者を育成する。

さらには、ヒューマンズムの立場に立ち、地域の人々の健康問題を、個人－家族－地域のダイナミズムを視野において、倫理的・科学的判断に裏付けされた質の高い看護ケアを提供できる看護専門識者を育成する。

○ 人間生活科学研究科（修士課程）

人間及び人間生活について、生活科学領域、社会福祉領域、文化領域の複数の研究領域から複合的に教育・研究し、複合的な職業能力を有する高度専門職業人を養成する。

○ 健康生活科学研究科（博士後期課程）

健康生活に関する学術的な課題を自立して研究し、健康生活科学に寄与する高度な専門的知識や技術を創造する研究者を育成する。

併せて、健康生活科学の知識・技術、研究能力を身につけ、高度に専門的な業務に従事することのできる高度専門職業人を育てる教育者を育成する。

本研究科では、次のような研究へのアプローチを行う。

- * 健康を基本的な権利として捉え、ヒューマンズムの理念に基づき、生活者としての人間の視点から健康生活の実現に向けての研究
- * 生涯を通して健康で安心して暮らすことができるような個人システム、家族システム、生活システム、社会システムの探求・研究
- * 健康や健康生活に関わる諸問題を「看護学」「生活科学」「社会福祉学」の知識・技術を軸に、複眼的な視点からの研究

2 教育科目及び受講者の状況

【学 部】

(1) 共通教育科目 (平成20年3月31日現在)

ア 土佐学科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
土佐の歴史と文化	122	土佐の自然と暮らし	65
土佐の経済とまちづくり	110	土佐の健康と福祉	50

イ 女性学科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
女性学入門	99	女性の生活と健康	43
女性とキャリア	174		

ウ 教養科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数			
人 文 学 系	倫理学	180	社 会 学 系	福祉の世界	96	
	心の科学	71		看護の世界	-	
	哲学入門	202		ユニバーサルデザイン基礎論	49	
	音楽療法入門	100		地域起こし論	20	
	器 楽 音 楽 系	器楽音楽Ⅰ	16	自 然 学 系	数の世界	11
		器楽音楽Ⅱ	6		生活と統計学	6
		絵画を読む	91		物理の考え方	14
		日本語の表現技術	35		生活の中の化学	43
		文学の世界	44		生命の科学	48
社 会 学 系	日本国憲法	223	地球の科学		63	
	暮らしと経済学	29	生活デザインの世界		54	
	現代社会論	54	食の科学		37	
	国際社会と日本	15				

エ 情報科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数
情報と社会	47
情報処理概論	195
コンピュータリテラシー	274

オ 健康スポーツ科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数
心とからだの科学	79
健康スポーツ科学Ⅰ	221
健康スポーツ科学Ⅱ	220

カ 教養セミナー

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数
教養セミナー	64

オ 外国語科目

○生活科学部 生活デザイン学科

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数		
英 語	英語コミュニケーションⅠ	88	フ ラ ン ス 語	フランス語初級Ⅰ	5
	英語コミュニケーションⅡ	23		フランス語初級Ⅱ	3
	英語コミュニケーションⅢ	5		フランス語中級Ⅰ	0
				フランス語中級Ⅱ	0
中 国 語	中国語初級Ⅰ	10	ド イ ツ 語	ドイツ語初級Ⅰ	1
	中国語初級Ⅱ	8		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	2		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	2		ドイツ語中級Ⅱ	0

○生活科学部 健康栄養学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	62	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語コミュニケーションⅡ	22		フランス語初級Ⅱ	0
	英語コミュニケーションⅢ	15		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	0	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	0		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

○生活科学部 環境理学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	65	フランス語	フランス語初級Ⅰ	1
	英語コミュニケーションⅡ	22		フランス語初級Ⅱ	1
	英語コミュニケーションⅢ	8		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	11	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	2
	中国語初級Ⅱ	8		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	1		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

○文化学部 文化学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	310	フランス語	フランス語初級Ⅰ	11
	英語コミュニケーションⅡ	132		フランス語初級Ⅱ	11
	英語コミュニケーションⅢ	87		フランス語中級Ⅰ	14
		フランス語中級Ⅱ		15	
中国語	中国語初級Ⅰ	66	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	25
	中国語初級Ⅱ	68		ドイツ語初級Ⅱ	25
	中国語中級Ⅰ	66		ドイツ語中級Ⅰ	12
	中国語中級Ⅱ	59		ドイツ語中級Ⅱ	16

○看護学部 看護学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	157	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語コミュニケーションⅡ	36		フランス語初級Ⅱ	0
	英語コミュニケーションⅢ	26		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	0	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	0		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	129	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語コミュニケーションⅡ	8		フランス語初級Ⅱ	0
	英語コミュニケーションⅢ	1		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	0	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	0		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

(2) 専門教育科目(平成20年3月31日現在)

○生活科学部 生活デザイン学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
学部 共通	生活デザイン学概論	23	衣と 生活	服飾造形実習Ⅰ	13
	健康栄養学概論	25		服飾造形実習Ⅱ	9
	環境理学概論	24		服飾工芸実習	18
	生涯発達論	25		アパレル情報論	17
	生活科学論A	未開講		アパレル情報演習	13
	生活科学論B	未開講		被服環境科学	1
学科 基礎	生活経済学	22	住と 生活	被服環境科学演習	0
	コミュニケーション論	25		ファッション・ビジネス論	39
	地域生活論	未開講		住居学(製図を含む)	22
	家族関係論	21		住居一般構造	14
	生活様式論	24		住居一般構造実習	10
	衣生活学	23		室内計画論	16
	住生活学	21		住居材料・施工法	未開講
	生活素材論	22		住居環境・設備学	19
	食様式論	未開講		住文化史	22
	基礎デザイン論	23		住居計画学	21
生活 の デ ザ イ ン	色彩学	23	住居管理論	19	
	環境デザイン論	27	ハウジング論	15	
	環境デザイン実習	15	居住地計画論	15	
	エクステリアデザイン論	23	住居法規	18	
	インテリアデザイン論	20	住居設計実習Ⅰ	11	
	アパレルデザイン論	22	住居設計実習Ⅱ	16	
	アパレルデザイン実習	23	住居設計実習Ⅲ	15	
	ユニバーサルデザイン各論	20	食と 生活	調理科学	25
ユニバーサルデザイン演習	12	調理学実習		23	
生活 の 経 営	生活経営学	23		調理科学実験	12
	生活情報論(実習を含む)	7	情 報	情報科学演習Ⅰ	15
	生活法学	21		情報科学演習Ⅱ	9
	マーケティング論	40	関 連 科 目	食品の消費と流通	26
	消費生活論	22		基礎栄養学	12
	生活調査法	24		基礎食品学	21
	生活調査実習	27		家庭機械・家庭電気	14
衣と 生 活	被服材料学	24		保育学(実習及び家庭看護を含む)	3
	被服材料学実験	26	そ の 他	企業実習	21
	被服材料学演習	未開講			
	生活材料物理化学	9	課 題 研 究	生活デザイン課題演習	21
	生活材料物理化学実験	0			
	繊維製品消費科学	3			
	衣文化論	22			
	被服学実験Ⅰ	22			
被服学実験Ⅱ	20	卒業研究			

○生活科学部 健康栄養学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
学部共通	生活デザイン学概論	20	食品科学	基礎食品学	20
	健康栄養学概論	20		基礎食品学実験	21
	環境理学概論	21		食品成分と疾病予防	24
	生涯発達論	21		食品の栄養素と機能	21
	生活科学論A	未開講		食品の物性と機能	5
	生活科学論B	未開講		食品機能学実験	1
学科基礎	基礎生物学	20		食品有機化学	未開講
	基礎栄養学	20		食品有機化学実験	23
	基礎生物学実験	20		食品調理工学	13
	数理統計学	28		食品調理工学実験	13
	医療統計学	未開講	身近な毒と食品	22	
	保健医療福祉論	20	食品衛生学実験	24	
	健康環境情報論	20	食品の鑑別	7	
	健康環境情報論実習	20	食の実践学	基礎調理学	20
	人間生活環境論	20		調理科学	21
食品の消費と流通	26	調理科学実験		12	
生体科学	生化学Ⅰ	20		基礎調理学実習	20
	生化学Ⅱ	21		調理学実習Ⅰ	20
	生化学実験Ⅰ	21		調理学実習Ⅱ	5
	生化学実験Ⅱ	21		給食経営管理論	22
	解剖生理学	20		給食計画論	26
	人間病態論	21		大量調理論	21
	解剖生理学実験	21		給食経営管理実習	23
	臨床検査医科学	21	給食実務実習	23	
	病理学	22	給食経営管理臨地実習	21	
栄養科学	基礎栄養学	21	健康科学	運動生理学	22
	基礎栄養学実験	22		ライフサイエンス論	28
	応用栄養学Ⅰ	20		健康管理論	12
	応用栄養学Ⅱ	21		公衆栄養学	22
	応用栄養学実験	21		地域保健	21
	実践栄養学	22		地域栄養アセスメント	21
	臨床栄養アセスメント	21		地域保健実習	21
	臨床代謝栄養学	21		地域保健臨地実習	21
	臨床栄養治療学	21		こころと身体活動	22
	臨床生理学	22		食事介護実習	21
	臨床栄養学実習Ⅰ	21	関連科目	生活経済学	0
	臨床栄養学実習Ⅱ	21		生活経営学	0
	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	21		家族関係論	0
	臨床栄養学臨地実習Ⅱ	21		保育学(実習及び家庭看護を含む)	0
	栄養教育論	22		衣生活学	0
	栄養カウンセリング論	23		服飾造形実習Ⅰ	0
	栄養教育論実習Ⅰ	22		服飾造形実習Ⅱ	0
	栄養教育論実習Ⅱ	21		住居学(製図を含む)	0
	栄養情報処理論	21		家庭機械・家庭電気	0
	総合演習(管理栄養士)	21		その他	企業実習
	学校栄養指導論Ⅰ	18	課題研究	卒業研究	23
	学校栄養指導論Ⅱ	14			

○生活科学部 環境理学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
学部共通	生活デザイン学概論	21	地球と環境	自然環境学	16
	健康栄養学概論	26		地球変動学	17
	環境理学概論	24		古環境学	14
	生涯発達論	22		地球エネルギー論	17
	生活科学論A	未開講		環境保全学	17
	生活科学論B	未開講		固体地球科学	15
学科基礎	物理学通論Ⅰ	24	流体地球科学	14	
	物理学通論Ⅱ	23	気象学	10	
	物理学基礎実験Ⅰ	18	地球環境情報学(実習を含む)	8	
	物理学基礎実験Ⅱ	14	物質と環境	物質科学概論	17
	化学通論Ⅰ	22		力学	27
	化学通論Ⅱ	25		解析力学	9
	化学基礎実験Ⅰ	14		量子物理学	24
	化学基礎実験Ⅱ	13		量子力学	7
	生物学通論Ⅰ	22		流体力学	21
	生物学通論Ⅱ	22		電磁気学	15
	生物学基礎実験Ⅰ	18		固体物理学	未公開
	生物学基礎実験Ⅱ	14		環境物質学概論	19
	地学通論Ⅰ	22		環境有機化学	6
	地学通論Ⅱ	22		環境化学	9
	地学基礎実験Ⅰ	16		環境化学実験	6
	地学基礎実験Ⅱ	15		エントロピー論	20
	解析学Ⅰ	22		熱とエネルギー	17
	解析学Ⅱ	22	応用物理学	8	
	解析学演習	21	環境分析化学	8	
	線形代数学	9	化学計測学(実習を含む)	6	
	線形代数学演習	4	環境形成	環境理学特論	未公開
	応用数学Ⅰ	13		環境理学セミナー	10
	応用数学Ⅱ	5	情報	計算機科学概論	29
	数理統計学	28		プログラミング通論Ⅰ	23
	科学史	未開講		プログラミング通論Ⅱ	20
	生命と環境	生命科学		21	プログラミング実習Ⅰ
情報生理学		15		プログラミング実習Ⅱ	20
生命史		16	情報処理概論	15	
生態学		17	データ処理実習	16	
環境生物学		16	その他	企業実習	12
環境生物学実験		13		課題研究	卒業研究
野外実習		34			
臨海実習	未開講				
生殖生物学	16				

○文化学部 文化学科

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数			
文化基礎科目群	文化学入門	97	文学専修	英語文章構成法	未開講			
	基礎演習	100		日本古典文学論文講読	41			
	土佐地域文化研究(方言)	未開講		平安朝文学演習A	15			
	土佐地域文化研究(祭り)	未開講		平安朝文学演習B	15			
	土佐地域文化研究(スポーツ)	未開講		日本近世文学演習A	12			
	土佐地域文化研究(民俗)	61		日本近世文学演習B	12			
	土佐地域文化研究(教育)	26		日本近現代文学演習A	35			
	土佐地域文化研究(文学)	未開講		日本近現代文学演習B	31			
	土佐地域文化研究(地域学)	15		中国古典文学演習A	12			
	新聞論	76		中国古典文学演習B	11			
	情報処理演習Ⅰ	5		中世イギリス文学演習	6			
	情報処理演習Ⅱ	0		ルネサンスイギリス文学演習	2			
	プレゼンテーション論Ⅰ	7		近代イギリス文学演習A	7			
	プレゼンテーション論Ⅱ	18		近代イギリス文学演習B	7			
	フィールド実習Ⅰ	33		現代イギリス文学演習A	8			
	フィールド実習Ⅱ	13		現代イギリス文学演習B	4			
	フィールド実習Ⅲ	17		アメリカ文学演習A	4			
	フィールド実習Ⅴ	13		アメリカ文学演習B	2			
	専修科目群	文学専修		日本文学入門	50	専修科目群	日本文化概論	未開講
				英米文学入門	54		民俗学	95
日本文学史			52	民俗学講読	15			
中国文学史			34	民俗文化論	22			
イギリス文学史			37	日本史	未開講			
アメリカ文学史			30	日本思想史	118			
比較文学			未開講	書道	50			
文学批評理論			36	日本文化史	20			
日本近世文学特論			15	考古学	48			
日本近代文学特論			39	中国文化論	未開講			
日本古典文学制度講義			40	アジア思想史	未開講			
日本近現代詩歌論			64	現代アジア文化論	未開講			
中国古典文学論			未開講	英米文化概論	58			
日本神話講読			60	英米文化史A	82			
物語文学講読A			71	英米文化史B	38			
物語文学講読B			70	西洋史	109			
日本中世文学講読A			5	比較宗教学	111			
日本中世文学講読B			10	近現代文化論	9			
日本近世文学講読A			21	近現代生活史	10			
日本近世文学講読B			13	消費社会論講読	14			
日本近代文学講読			70	現代社会論	93			
日本現代文学講読			78	現代社会論講読Ⅰ	36			
中国古典文学講読A			44	現代社会論講読Ⅱ	未開講			
中国古典文学講読B			35	現代社会論演習ⅠA	16			
近代イギリス文学講読A			7	現代社会論演習ⅠB	17			
近代イギリス文学講読B			9	現代社会論演習ⅡA	15			
現代イギリス文学講読A			14	現代社会論演習ⅡB	8			
現代イギリス文学講読B			5	地域文化論Ⅰ	8			
アメリカ文学講読			6	地域文化論Ⅱ	17			
日本語文章構成法			68	地域文化特論	49			
							文化創造専修	

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専修科目群	文化創造専修	地域文化論講読	24	言語コミュニケーション専攻	言語文化論	65
		地域文化論演習A	14		英語言語文化論講読I A	31
		地域文化論演習B	15		英語言語文化論講読I B	24
		映像文化論講読	22		英語言語文化論講読II A	未開講
		文化政策論I	22		英語言語文化論講読II B	未開講
		文化政策論II	17		英語言語文化演習I A	23
		文化政策論講読A	28		英語言語文化演習I B	13
		文化政策論講読B	20		英語言語文化演習II A	23
		まちづくり政策論	26		英語言語文化演習II B	未開講
		文化政策論演習A	10		対照言語学	49
		文化政策論演習B	10		日本語論	63
		NPO論	45		日本語史	117
		ジェンダー論	38		日本語音声学・音韻論	63
		ジェンダー論演習A	14		日本語言語文化論講読	41
		ジェンダー論演習B	16		日本語言語文化演習A	14
		文化人類学	18		日本語言語文化演習B	13
		文化人類学講読	未開講		日本語教授法	31
		文化人類学演習A	15		日本語教育実習	11
		文化人類学演習B	15		日本語教育法演習	10
		文化哲学	49		日本語教育教材論	21
公共哲学	90	異文化コミュニケーション論	33			
哲学講読A	21	留学セミナー	19			
哲学講読B	15	比較文化論I	44			
哲学演習A	9	比較文化論II	13			
哲学演習B	10	比較文化論III	9			
現代思想	31	比較文化論IV	8			
言語コミュニケーション専攻	言語コミュニケーション専攻	日本語コミュニケーションI	2	比較文化論講読A	30	
		日本語コミュニケーションII	未開講	比較文化論講読B	33	
		中級英語リスニング	28	比較文化論講読C	14	
		上級英語リスニング	未開講	比較文化演習I A	29	
		中級英語スピーキング	9	比較文化演習I B	13	
		上級英語スピーキング	7	比較文化演習II A	9	
		中級英語アカデミックライティング	18	比較文化演習II B	9	
		上級英語アカデミックライティング	19	比較文化演習III A	2	
		英語文法・英作文A	32	比較文化演習III B	3	
		英語文法・英作文B	33	留学A	未開講	
		英語音声学	42	留学B	未開講	
		検定英語I A	42	自主研修	8	
		検定英語I B	38	企業実習	67	
		検定英語II A	23	課題研究	卒業研究	82
検定英語II B	23					

○看護学部 看護学科

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専門基礎科目	医学の世界	44	看護援助学	生活援助論Ⅲ-2	42	
	人体のしくみⅠ-A	44		看護過程論	42	
	人体のしくみⅠ-B	44		援助関係論	44	
	人体のしくみⅡ-A	46		フィジカルアセスメント	44	
	人体のしくみⅡ-B	44		治療援助論Ⅰ	43	
	人体のしくみの乱れⅠ	42		治療援助論Ⅱ	42	
	人体のしくみの乱れⅡ	42		症状と看護	42	
	心のしくみ	44		看護援助の動向と課題	4	
	病態と治療Ⅰ	42		ふれあい実習	44	
	病態と治療Ⅱ	42		基礎看護援助実習	42	
	診断学	46		看護管理学	看護システム論	47
	微生物学	42			看護サービス論	46
	栄養学	44	看護教育論		2	
	生化学	44	看護管理の動向と課題		2	
	薬理学	44	チーム医療実習		42	
	治療学総論	42	看護管理実習		46	
	小児と疾患	45	急性期看護学	急性期看護論	42	
	母性学	42		急性期看護援助論	46	
	保健統計	47		回復期看護援助論	43	
	疫学	48		急性期看護の動向と課題	6	
	健康管理論	48		急性期看護実習	43	
	地域医療政策	未開講	慢性期看護学	慢性期看護論	42	
	生命の科学と倫理	45		慢性期看護援助論	46	
	医療史	33		終末期看護援助論	49	
	社会保障と看護	44		慢性期看護の動向と課題	未開講	
	社会福祉法制論	0		慢性期看護実習	42	
	社会福祉援助技術総論Ⅰ	7	老人看護学	老人看護学総論	46	
	臨床心理学Ⅱ	4		老人の健康と看護	42	
	障害児発達学	34		老人看護援助論	41	
	行動科学	28		老人看護の動向と課題	4	
	保健行動論	19		老人看護実習	42	
	人間工学	0	精神看護学	精神看護学総論	46	
	公衆衛生学	16		精神の健康と看護	42	
在宅医療	未開講	精神看護援助論		44		
医療と経営	23	精神看護の動向と課題		3		
助産学	未開講	精神看護実習		42		
助産診断論	未開講	小児看護学	小児看護学総論	47		
危機管理:周産期医療	未開講		小児の健康と看護	42		
地域母子保健政策	未開講		小児看護援助論	44		
			小児看護の動向と課題	9		
			小児看護実習	42		
看護基礎科目	基礎看護学	看護学総論	44	母性看護学	母性看護学総論	46
		健康と看護	44		母性看護対象論	42
		環境と看護	44		母性看護援助論	44
		人間と看護	44		母性看護の動向と課題	6
		看護研究方法論	49		母性看護実習	42
	看護哲学と倫理	48				
	看護援助学	生活と看護	44			
		生活援助論Ⅰ	44			
		生活援助論Ⅱ-1	44			
		生活援助論Ⅱ-2	44			
生活援助論Ⅲ-1		42				

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目	受講者数		
看護臨床科目	助産看護学	助産看護学総論	未開講	総合科目	看護セミナーV-A	未開講
		助産看護診断論	未開講		看護セミナーVI-A	未開講
		助産技術論	未開講		看護セミナーVII-A	15
		助産看護援助論	未開講		看護セミナーVIII-A	未開講
		助産看護管理論	未開講		看護セミナーIX-A	6
		助産看護の動向と課題	未開講		看護セミナーI-B	3
		助産看護実習I	未開講		看護セミナーII-B	11
		助産看護実習II	未開講		看護セミナーIII-B	未開講
	在宅看護学	在宅看護学総論	未開講		看護セミナーIV-B	2
		在宅看護対象論	未開講		看護セミナーV-B	未開講
		在宅看護援助論	16		看護セミナーVI-B	未開講
		在宅看護リエゾン論	39		看護セミナーVII-B	2
地域看護学	在宅看護の動向と課題	未開講	看護セミナーVIII-B	17		
	在宅看護実習	未開講	看護セミナーIX-B	12		
	地域看護学総論	47	看護セミナーX-A	14		
	地域の健康と看護	47	看護セミナーX-B	4		
	地域看護援助論	48	臨床看護論I	14		
	在宅家族ケア	47	臨床看護論II	未開講		
学校保健	地域看護の動向と課題	5	臨床看護論III	4		
	地域看護実習	46	臨床看護論IV	3		
総合科目	学校保健	9	臨床看護論V	7		
	養護概説	9	臨床看護論VI	16		
	看護と政策	46	看護実践論I	2		
	看護研究	52	看護実践論II	未開講		
	総合看護実習	45	看護実践論III	4		
	バイオロジカルナーシング	2	看護実践論IV	24		
	治療と看護	15	看護実践論V	24		
	看護とデータ分析	45	最新実践論VI	8		
	看護と文化	4	看護実践論VII	2		
	看護セミナーI-A	未開講	最新実践看護講座I	28		
	看護セミナーII-A	未開講	最新実践看護講座II	29		
	看護セミナーIII-A	未開講	最新実践看護講座III	未開講		
	看護セミナーIV-A	10	最新実践看護講座IV	未開講		
		看護学の動向と課題	28			

○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
基本 科目	現代生活と社会福祉	37	分野・ 領域 科目	社会保障論Ⅱ	34	
	社会科学入門	38		公的扶助論Ⅱ	34	
	社会福祉概論Ⅰ	36		児童福祉論Ⅱ	39	
	社会福祉概論Ⅱ	36		障害者福祉論Ⅱ	40	
	社会福祉援助技術総論Ⅰ	36		高齢者福祉論Ⅱ	37	
	社会福祉援助技術総論Ⅱ	38		医療福祉論	60	
	社会福祉史Ⅰ	39		精神保健福祉論	26	
	社会福祉史Ⅱ	36		国際福祉論Ⅱ	未開講	
	社会福祉法制論	38		演習 科目	社会福祉入門演習	34
	社会福祉行財政論Ⅰ	35			社会福祉基礎演習	34
	社会福祉行財政論Ⅱ	39			福祉研究法Ⅰ	35
	地域福祉論	40			福祉研究法Ⅱ	33
	介護概論	37			社会福祉専門演習Ⅰ-a	37
	ケアマネジメント論	31	社会福祉専門演習Ⅰ-b		37	
	面接技法	未開講	社会福祉専門演習Ⅱ-a		42	
	事例研究法	未開講	社会福祉専門演習Ⅱ-b		42	
	社会福祉原理論	42	社会福祉外書講読Ⅰ		0	
	社会保障論Ⅰ	34	社会福祉外書講読Ⅱ		未開講	
	公的扶助論Ⅰ	35	実習 科目	社会福祉ふれあい実習	37	
	児童福祉論Ⅰ	36		精神保健福祉ふれあい実習	32	
	障害者福祉論Ⅰ	38		社会福祉現場実習Ⅰ	36	
	高齢者福祉論Ⅰ	37		社会福祉現場実習Ⅱ	36	
	社会福祉施設経営管理論	3		社会福祉現場実習Ⅲ	36	
	臨床心理学Ⅰ	34	精神保健福祉援助実習	47		
	保健福祉論	32	特論 科目	社会福祉特論	16	
	国際福祉論Ⅰ	11	関連 科目	家族社会学	72	
女性福祉論	13	地域社会学		71		
カウンセリング論	39	臨床心理学Ⅱ		5		
展 開 科 目	方 法 ・ 技 術 科 目	社会福祉援助技術各論Ⅰ-a		37	心理検査法	3
		社会福祉援助技術各論Ⅰ-b		37	母子保健論	23
		社会福祉援助技術各論Ⅱ-a		38	高齢者保健論	未開講
		社会福祉援助技術各論Ⅱ-b		38	障害児発達学	34
		社会福祉援助技術演習Ⅰ		34	法学	32
		社会福祉援助技術演習Ⅱ		38	精神保健学	27
		社会福祉援助技術演習Ⅲ		38	医学概論Ⅰ	37
		社会福祉援助技術演習Ⅳ		36	医学概論Ⅱ	35
		精神保健福祉援助技術各論		20	精神医学	19
		精神保健福祉援助演習		19	精神科リハビリテーション学	19
		ケアマネジメント演習		27		
		社会調査演習Ⅰ		5		
		社会調査演習Ⅱ		未開講		
		カウンセリング演習Ⅰ		21		
		カウンセリング演習Ⅱ	6			
		介護演習Ⅰ	30			
		介護演習Ⅱ	22			
		子育て社会支援論	24			
		福祉情報演習	14			
		医療ソーシャルワーク論	54			

(3) 教職に関する専門教育科目(平成20年3月31日現在)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
教職に関する専門教育科目	教育論	67	教職に関する専門教育科目	道徳教育論	84
	教育原理	83		特別活動論	126
	発達心理学	77		教育方法論	66
	教育心理学	11		生徒指導論	97
	教育社会学	86		教育相談論	89
	同和教育	121		総合演習	72
	教育課程論	75		教育実習Ⅰ	51
	家庭科教育法Ⅰ	5		教育実習Ⅱ	45
	家庭科教育法Ⅱ	5		養護実習	15
	理科教育法Ⅰ	12		学校栄養教育実習	11
	理科教育法Ⅱ	12		学芸員資格に関する専門教育科目	生涯学習概論
	国語科教育法Ⅰ	22	博物館学Ⅰ		30
	国語科教育法Ⅱ	20	博物館学Ⅱ		37
	英語科教育法Ⅰ	22	博物館学Ⅲ		26
	英語科教育法Ⅱ	12	博物館実習講義(生活科学部)		28
	看護科教育法Ⅰ	0	博物館実習講義(文化学部)		30
	看護科教育法Ⅱ	0	博物館実習		42
	福祉科教育法Ⅰ	0	視聴覚教育メディア論		58
	福祉科教育法Ⅱ	0	教育学概論	45	

【 大学院 】(平成20年3月31日現在)

○看護学研究科

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数	
看 護 共 通 科 目	看護理論と実践	15	がん看護学	がん看護論	1	
	看護研究と実践	15		がん看護対象論	1	
	看護倫理	15		がん患者看護展開論	2	
	看護教育論	-		がん患者対象看護援助論	1	
	看護サービス管理論	13		がん看護課題研究	1	
	看護学の動向と展望	-		がん看護学実践演習Ⅰ	1	
	病態生理学	1		がん看護学実践演習Ⅱ	1	
	フィジカルアセスメント特論	2		がん看護学実践演習Ⅲ	1	
	こころの発達	-		小児看護学	小児看護論	4
	保健医療政策と経済	-			小児看護対象論	4
	データ分析方法論	-			小児看護方法論Ⅰ	4
	看護コンサルテーション論	-			小児看護方法論Ⅱ	-
					小児看護課題研究	-
		小児看護実践演習Ⅰ	3			
専 攻 領 域 科 目	家 族 看 護 学	家族看護論	-	慢性看護学	慢性看護論	1
		家族看護援助論	-		慢性看護対象論	1
		家族と病気	-		慢性看護援助論	1
		家族療法	3		慢性看護展開論	-
		家族看護学演習	-		慢性看護学課題研究	-
		家族ケアの開発	1		慢性看護学実践演習Ⅰ	1
		家族看護課題研究	1	慢性看護学実践演習Ⅱ	-	
		家族看護学実践演習Ⅰ	-	慢性看護学実践演習Ⅲ	-	
		家族看護学実践演習Ⅱ	1	看護管理学	看護管理論	2
		家族看護学実践演習Ⅲ	1		システム経営管理論	2
	看護研究演習Ⅰ(家族看護研究演習)	-	看護管理展開論		2	
	家族看護学研究方法	-	看護管理の動向と展望		2	
	精 神 看 護 学	精神看護論	-	看護管理課題研究	-	
		精神看護対象論	4	看護管理学実践演習Ⅰ	-	
		精神看護方法論Ⅰ	2	看護管理学実践演習Ⅱ	-	
		精神看護方法論Ⅱ	4	看護管理学実践演習Ⅲ	-	
		精神看護学演習Ⅰ	4	看護研究演習Ⅲ(看護管理学研究演習)	-	
		精神看護学演習Ⅱ	4	看護管理学研究方法	2	
		精神看護課題研究	2	臨 床 看 護 学	成人看護ケア研究	3
		精神看護学実践演習Ⅰ	4		家族看護ケア研究	4
精神看護学実践演習Ⅱ		2	精神看護ケア研究		-	
精神看護学実践演習Ⅲ		2	地域看護ケア研究		-	
在宅老人看護論	-	在宅老人看護ケア研究	-			
老人看護論	-	がん看護ケア研究	-			
老人看護展開論	-	小児看護ケア研究	-			
在宅看護展開論	1	臨床看護管理研究	-			
在宅老人ケアシステム論	-	慢性期看護ケア研究	4			
地域看護論	-	臨床看護学研究演習Ⅰ	-			
地域看護展開論Ⅰ	-	臨床看護学研究演習Ⅱ	-			
地域看護展開論Ⅱ	-	臨床看護学研究方法Ⅰ	4			
在宅ケアシステム論	-	臨床看護学研究方法Ⅱ	4			
在宅老人看護課題研究	-					
看護研究演習Ⅱ(地域看護学研究演習)	-					
老人看護学実践演習Ⅰ	-					
老人看護学実践演習Ⅱ	-					
老人看護学実践演習Ⅲ	-					
地域看護学実践演習Ⅰ	-					
地域看護学実践演習Ⅱ	-					
地域看護学実践演習Ⅲ	-					

○人間生活学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数			
人間 共通	人間生活健康情報論	12	社会福祉 領域 科目	社会福祉原論	7			
	人間生活福祉政策論	12		ソーシャルワーク論	4			
	人間生活文化論	12		スーパービジョン論	7			
	人間生活論演習Ⅰ	12		高齢者福祉論	5			
	人間生活論演習Ⅱ	12		児童福祉論	11			
	人間生活論演習Ⅲ	12		障害者福祉論	-			
	特別講義Ⅰ(人間環境論)	7		地域福祉論	5			
	特別講義Ⅱ(保健・医療・福祉制度論)	-		臨床福祉論	9			
	特別講義Ⅲ(文化政策論)	4		介護福祉論	7			
	特別講義Ⅳ(生活環境論)	6		国際福祉政策論	5			
	特別講義Ⅴ(データ解析論)	7		福祉行財政論	5			
	領域 科目	生活科学 領域		人間栄養論Ⅰ(隔年)	11	文化 領域	地域文化論Ⅰ	2
				人間栄養論Ⅱ(隔年)	-		地域文化論Ⅱ	-
食品総合科学論			-	日本文化論Ⅰ	-			
栄養疫学論			7	日本文化論Ⅱ	1			
栄養教育特論			7	英米文化論Ⅰ	-			
住生活論(隔年)			7	英米文化論Ⅱ	-			
住環境論(隔年)			-	ジェンダー論	7			
衣生活論			-	課題 研究 演習	課題研究演習		6	
環境生態論			5					
環境解析論Ⅰ(隔年)			2					
環境解析論Ⅱ(隔年)	-							

○健康生活科学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
研究 指導 科目	看護学特別研究Ⅰ	2	生活科学 領域 支援 科目	人間栄養論	-	
	看護学特別研究Ⅱ	2		臨床栄養論	-	
	看護学特別研究Ⅲ	1		栄養生理論	-	
	生活科学特別研究Ⅰ	-		保健環境論	-	
	生活科学特別研究Ⅱ	-		居住環境論	-	
	生活科学特別研究Ⅲ	-		環境生態論	-	
	社会福祉学特別研究Ⅰ	-		地球環境解析論	-	
	社会福祉学特別研究Ⅱ	-		社会福祉 学 領域	医療・福祉制度論	-
	社会福祉学特別研究Ⅲ	-			臨床福祉論	-
		精神障害者福祉論	-			
領域 研究 支援 科目	看護学 領域	がん看護論Ⅰ	4	社会福祉原理論	-	
		がん看護論Ⅱ	-	地域福祉政策論	-	
		家族看護論Ⅰ	-	社会福祉援助方法論	3	
		家族看護論Ⅱ	-	共通 科目	健康科学論	5
		小児看護論Ⅰ	-		健康政策論	1
		小児看護論Ⅱ	-		身体表現論	-
		システム経営論Ⅰ	3			
		システム経営論Ⅱ	-			
		慢性看護論Ⅰ	4			
		慢性看護論Ⅱ	-			
成人看護論	4					
精神看護論	3					
地域ケアシステム論	3					

3 教員免許及び国家資格取得の状況

(1) 教員免許申請状況(平成20年3月31日現在)

(単位:人)

学 部	学 科	種 類	教 科	申請者数
生活科学部	生活デザイン学科	中一種 高一種	家庭	4
	健康栄養学科	栄養一種	-	11
	環境理学科	中一種 高一種	理科	13
文化学部	文化学科	中一種 高一種	国語	13
		高一種	国語	2
		中一種 高一種	英語	10
		高一種	英語	-
社会福祉学部	社会福祉学科	高一種	公民	1
			福祉	4
看護学部	看護学科	養護一種	-	15
合 計				73

(2) 国家試験合格状況

(単位:人)

国家資格	受 験 日	区 分	受 験 者 数	合 格 者 数	合 格 率
保 健 師	平成20年2月22日	新 卒	45	43	95.6%
看 護 師	平成20年2月24日	新 卒	41	41	100.0%
		既 卒	2	0	0.0%
社会福祉士	平成20年1月27日	新 卒	37	28	75.7%
精神保健福祉士	平成20年1月26日 平成20年1月27日	新 卒	23	21	91.3%
管理栄養士	平成20年3月23日	新 卒	23	16	69.6%

4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況

(1) 学位授与状況

(単位:人)

研究科名	修 士		博 士	
	平成19年度	累 計	平成19年度	累 計
看護学研究科	10	96		
人間生活科学研究科	9	76		
健康生活科学研究科			3	24
合 計	19	172	3	24

【学位授与者一覧(平成19年度)】

博 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成19年9月26日	博士(看護学)	東 清巳	高齢者終末期がん患者を在宅介護する配偶者の生活世界 - がん発症から死別後まで -
平成19年9月26日	博士(看護学)	益守 かづき	慢性の経過をたどる子どもと家族のヘルスプロモーションに関する研究 - 子どもの保健行動・療養行動を育む家族の関わり -
平成20年3月18日	博士(看護学)	久保田 聡美	看護職と組織の相互作用に基づくキャリア・デザインシステム - 看護職のキャリア意識とキャリア・ストレスからのアプローチ -

修 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成19年9月26日	修士(看護学)	齋藤 美紀	糖尿病の可能性を否定できない人の曖昧な状況への対処
平成20年3月19日	修士(看護学)	和泉 明子	総合失調症患者に対する『保護する看護』と『自立を促す看護』の調和をとるための方略
平成20年3月19日	修士(看護学)	黒岩 郁子	心臓手術患者の看護における臨床判断 - 心臓外科病棟の看護師に焦点をあてて -
平成20年3月19日	修士(看護学)	高藤 裕子	認知症高齢者の生活機能を維持・向上するための訪問看護師のかかわり
平成20年3月19日	修士(看護学)	原田 千枝	看護師の成長を支援する院内教育システムの構築 - off-the-job trainingの評価がもたらす効果 -

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成20年3月19日	修士(看護学)	平田 佳子	造血細胞移植後に慢性GVHDを発症した患者のボディ・イメージ
平成20年3月19日	修士(看護学)	星川 理恵	家族の問題解決力を育成する看護支援
平成20年3月19日	修士(看護学)	森本 志保	病棟看護師が実践する地域医療連携の現状と連携促進要因 - 病棟看護師の育成を目指して -
平成20年3月19日	修士(看護学)	山崎 浩子	うつ病患者の職場における自己呈示
平成20年3月19日	修士(看護学)	奥田 美恵	看護職による精神障害者グループ支援
平成19年9月26日	修士(生活科学)	小川 時江	生活習慣病予防のための適正体重に関する研究 - 実践につなぐための保健指導モデル -
平成20年3月19日	修士(社会福祉)	菊池 美恵	児童虐待防止ネットワークが機能する要因 - 要保護児童対策地域協議会構成員への面接調査の質的分析から -
平成20年3月19日	修士(学術)	濱窪 隆	新しい身体柔軟性測定方法の考案
平成20年3月19日	修士(学術)	東 大和生	小児喘息に関する施策の現状と課題 - 教育委員会に於ける調査研究 -
平成20年3月19日	修士(社会福祉)	平川 明日香	地域福祉(活動)計画を基にした地域福祉活動の活性化の要因分析と課題 - 民生委員の住民との関わりの視点から -
平成20年3月19日	修士(社会福祉)	柚山 菜穂子	高等学校福祉教育における進路指導に関する研究
平成20年3月19日	修士(学術)	田島 雅子	地方小都市における博物館の意義に関する研究 - 博物館の参加・体験型事業が生活・行動にあたえる影響(「ギャラリーしろかわ」を主たる事例として) -
平成20年3月19日	修士(社会福祉)	高橋 佳奈	養護老人ホームの生活相談員が行うソーシャルワークに関する研究 - 高知県における養護老人ホームの生活相談員の実践から -
平成20年3月19日	修士(学術)	池田 淑子	ベビーフードにおけるアレルギー情報表示の動向

(2) 大学賞・学長賞授与状況

【大学賞】

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
社会福祉学部	社会福祉学科	4	1名	福祉ボランティア活動に積極的に取り組み地域貢献に寄与し、勉学においても優秀な成績を修めた

【学長賞】

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
生活科学部	生活デザイン学科	3	2名	「ユニバーサル・ファッション・プロジェクト」におけるユニバーサル・ファッションの普及活動(重心施設入所者の夢を叶える取組み等)、様々なファッションショーの実践活動による社会貢献及び地域貢献
生活科学部	健康栄養学科	4	3名	高知県民の生活習慣病予防を目的とした運動の一環である「県庁職員メタボバスター大作戦」に参加。階段利用を促すバナーの作成・設置、県庁職員の階段利用率測定を行い、県民の健康意識向上に貢献
文化学部	文化学科	4	1名	四国インカレ・水泳50mバタフライ優勝
文化学部	文化学科	4	1名	四国インカレ・水泳400m自由形優勝

(3)サーティフィケーション授与状況

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
エルムズ大学引率教員 (交換プログラムディレクター)	Joyce Hampton	平成19年5月28日～6月6日 エルムズ大学と高知女子大学と の短期交換プログラムの終了	高知女子大学 (国際交流委員会)
エルムズ大学学生	James R. Postlethwaite	平成19年5月28日～6月6日 高知女子大学での短期研修プ ログラムの終了	高知女子大学 (国際交流委員会)
	Jonathan D. Russell		
	Laula Hegarty		
	Princess Eckles		
	Kevin Welch		
	Edward C. Manley IV		
	Michael Starke		
モンゴル国立大学校学生	Munkbat Munkhshur	平成19年5月24日～7月20日 高知女子大学での短期体験聴 講終了	高知女子大学 (国際交流委員会)
	Zorigt Khulan		
オルホン私立大学校学生	Bayarsaikhan Zolzaya		
新モンゴル高等学校学生	Batbayar Zolzaya		

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
ウランバートル第23番外国語教育特別学校学生	Soyolt Kharium	平成19年5月24日～7月20日 高知女子大学での短期体験聴講終了	高知女子大学 (国際交流委員会)
	Buyandalai Munkhdelgel		
モンゴル国立科学技術大学学生	Nyamdavaa Baigalmaa	平成19年10月18日～11月19日 高知女子大学での短期体験聴講終了	高知女子大学 (国際交流委員会)
	Jigjid Azjargal		
	Tulгаа Tsetsegee		
	Luvsan Bayasgalan		
	Udaanjargal Sarangua		
	Baatar Battuya		
	Chojjilsuren Odsuren		
	Luvsandorj Saruul		
ニカラグア教育交流協会	Maria V. G. Gonzalez	平成19年11月22日～12月10日 JICA事業高知女子大学プロジェクトによる研修終了「女性の生活と地位向上に寄与するリーダーの養成コース」	JICA事業高知女子大学プロジェクト

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
メキシコ家族計画基金	Laura E. M. Basurto	平成19年11月22日～12月10日 JICA事業高知女子大学プロ ジェクトによる研修終了「女性の 生活と地位向上に寄与するリー ダーの養成コース」	JICA事業高知女子大 学プロジェクト
ベトナム女性連合	Pham T. T. Nga		
シエラレオネ社会福祉・ジェンダー・ 児童省(ジェンダー児童局)	Alice J. Koroma		
ネパール女性開発局	Sarita Rajaure		
ネパールシンズリ地区女性開発局	Merina Shrestha		
コンゴ女性・児童・家族省	Kenda B. Annie		
アフガニスタンカブール地区女性局	Ahmad F. Popalzai		

5 FD活動実施状況(平成19年度)

学 部	内 容	講師・担当者	年月日
生 活 科 学 部	平成18年度後期学生による授業評価の結果について	大村 誠 (高知女子大学生生活科学部教授)	H19.5.14
	「栄養カウンセリング」の授業例	笠原 賀子 (高知女子大学生生活科学部教授)	H19.6.25
	ある国立大学法人での新入生受け入れの取り組み	團野 哲也 (高知女子大学生生活科学部准教授)	H19.6.25
	授業展開の工夫は、最終的には研究業績を発展させるためにある	佐藤 之紀 (高知女子大学生生活科学部准教授)	H19.7.23
	Note Taking System	佐藤 厚 (高知女子大学生生活科学部教授)	H19.9.10
	管理栄養士の資質向上に必要な基礎的スキルの習得をめざした教育の充実	高橋 孝子 (高知女子大学生生活科学部講師)	H19.9.10
	学生の認識形成・向上のためにティーチング・アシスタントを配置したワークショップ授業の試み	宇野 浩三 (高知女子大学生生活科学部教授)	H19.11.12
学習論	大久保 茂男 (高知女子大学生生活科学部教授)	H20.1.7	
文 化 学 部	第1回学部FD研修会「オリエンテーション合宿」の反省と次年度への課題	一回生学生担当 (清原、橋尾、松本、吉川) 司会・進行 FD委員長(東原)	H19.6.11
	第2回学部FD研修会「大学コンソーシアム京都主催:第12回FDフォーラム シンポジウム学生が伸びる大学教育」(DVD鑑賞)による意見・感想の交換	司会・進行 FD委員長(東原)	H19.7.23
	第3回学部FD研修会「新任教員のための教授法課題回答と各教員の授業の工夫・成果」	司会・進行 FD委員長(東原)	H19.11.12
	第4回学部FD研修会「2007年度基礎演習の問題点と反省」	19年度基礎演習担当者 (清原、佐藤、芝田(欠)、鈴木、高岡、高西、松本、ペインター、山口、山根、吉川) 司会・進行 FD委員長(東原)	H20.1.9

学 部	内 容	講師・担当者	年月日
看 護 学 部	看護を語る会： 教員個々が1年間に行ってきた 研究活動・研修活動・教育活動に ついて共有し、看護学・看護教育 の動向と課題を検討する。	プレゼンテーションは看護学部准教授 以下の教員(助教6名、講師5名、准 教授7名)が実施	H20.3.4.
	これからの看護と看護教育に対 する展望と課題	国立看護大学校 大学校長 教授 田村やよひ 氏	H20.3.23.
社 会 福 祉 学 部	日本精神保健福祉士養成協会 2007年度全国研修会への参加 (精神保健福祉士養成教育に関 する研修)		H19.6.30 ~7.1
	2007年度全国社会福祉教育セミ ナー(日本社会福祉教育学校連盟 主催)への参加 (「社会福祉専門教育におけるカ キュラム改革と今後のあり方」の研 修)		H20.1.12 ~13
	第9回福祉教育研修講座(日本社 会福祉教育学校連盟主催)への 参加 (「社会福祉専門教育と高大協働 のあり方」の研修)		H19.11.3 ~5
	日本社会福祉士養成校協会 中国・四国ブロック教員研修会へ の参加 (社会福祉実習教育に関する研 修)		H20.2.16 ~17
大 学 院 (3研究科 共同開催)	特別講座・演習 「大学院教育における参画教育」	日本教育大学院大学教授 林 義樹	H20.3.3

5 学 生

1 行事实績 (平成19年度)

平成19年

4月 9日(月)	入学式
4月12日(木)	前期授業開始
4月21日(土)	創立記念日・新入生の集い
5月17日(木)	前期定例学生大会
6月29日(金)～7月1日(日)	四国地区大学総合体育大会
7月 4日(水)	進路指導担当者説明会
7月18日(水)～31日(火)	前期末試験・補講期間
8月 1日(水)～9月16日(日)	夏期休業期間
8月 1日(水)	オープンキャンパス
9月16日(日)	看護学部・文化学部3年次編入学試験
9月16日(日)～17日(月)	大学院第1次入学試験
9月17日(月)～30日(日)	集中授業期間
10月 1日(月)	後期授業開始
10月20日(土)～21日(日)	大学祭
11月17日(土)	推薦入学試験、社会福祉学部3年次編入学試験 環境理学科AO入学試験
11月18日(日)	生活デザイン学科・環境理学科3年次編入学試験
12月 6日(木)	後期定例学生大会、防火訓練
12月17日(月)～24日(月)	集中授業期間
12月25日(火) ～平成20年1月7日(月)	冬期休業期間

平成20年

1月 8日(火)～15日(火)	集中授業期間
1月16日(水)	授業開始
1月19日(土)～20日(日)	大学入試センター試験
2月 3日(日)	大学院第2次入学試験
2月 5日(火)～18日(月)	後期末試験・補講期間
2月19日(火)～3月20日(木)	集中授業期間
2月25日(月)	一般選抜入学試験(前期日程)
2月26日(火)	私費外国人留学生選抜入学試験
3月12日(水)～13日(木)	一般選抜入学試験(後期日程)
3月18日(火)	博士論文発表会・学位授与式(博士)
3月19日(水)	卒業式・学位授与式(修士)
3月21日(金)～4月5日(土)	春期休業期間

2 入学の状況

(1)学部(推薦・一般・私費外国人留学生・編入)・大学院別の入学状況(平成19年度)

【学部】

推薦

(単位:人)

学部 区分	生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
募集人員 (a)	11	20	11	10	52
志願者数 (b)	32	27	28	14	101
倍率 (b / a)	(2.9)	(1.4)	(2.5)	(1.4)	(1.9)
受験者数 (c)	31	27	28	14	100
倍率 (c / a)	(2.8)	(1.4)	(2.5)	(1.4)	(1.9)
合格者数 (d)	10	20	11	10	51
倍率 (c / d)	(3.1)	(1.4)	(2.5)	(1.4)	(2.0)
入学者数	10	20	11	10	51

推薦は県内のみ

AO入試

(単位:人)

学部 区分	生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
募集人員 (a)	2	-	-	-	2
志願者数 (b)	6	-	-	-	6
倍率 (b / a)	(3.0)	(-)	(-)	(-)	(3.0)
受験者数 (c)	6	-	-	-	6
倍率 (c / a)	(3.0)	(-)	(-)	(-)	(3.0)
合格者数 (d)	5	-	-	-	5
倍率 (c / d)	(1.2)	(-)	(-)	(-)	(1.2)
入学者数	5	-	-	-	5

一 般

(単位:人)

学 部 区分		生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
		募 集 人 員 (a)	47	60	34	20
志 願 者 数 (b)	県 内	21	80	78	32	211
	県 外	182	254	186	151	773
	計	203	334	264	183	984
倍率 (b / a)		(4.3)	(5.6)	(7.8)	(9.2)	(6.1)
受 験 者 数 (c)	県 内	19	79	63	24	185
	県 外	165	240	151	106	662
	計	184	319	214	130	847
倍率 (c / a)		(3.9)	(5.3)	(6.3)	(6.5)	(5.3)
合 格 者 数 (d)	県 内	3	21	13	6	43
	県 外	61	94	22	21	198
	計	64	115	35	27	241
倍率 (c / d)		(2.9)	(2.8)	(6.1)	(4.8)	(3.5)
入 学 者 数	県 内	3	15	12	6	36
	県 外	46	60	22	18	146
	計	49	75	34	24	182

私費外国人留学生

(単位:人)

学部 区分	生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
志願者数	0	0	0	0	0
受験者数	0	0	0	0	0
合格者数	0	0	0	0	0
入学者数	0	0	0	0	0

3年次編入

(単位:人)

学部 区分	生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計	
募集人員 (a)	4	5	4	3	16	
志願者数 (b)	県内	1	1	5	5	12
	県外	2	2	22	2	28
	計	3	3	27	7	40
倍率 (b/a)	(0.8)	(0.6)	(6.8)	(2.3)	(2.5)	
受験者数 (c)	県内	0	1	4	5	10
	県外	3	2	19	2	26
	計	3	3	23	7	36
倍率 (c/a)	(0.8)	(0.6)	(5.8)	(2.3)	(2.3)	
合格者数 (d)	県内	0	1	1	2	4
	県外	2	0	3	1	6
	計	2	1	4	3	10
倍率 (c/d)	(1.5)	(3.0)	(5.8)	(2.3)	(3.6)	
入学者数	県内	0	0	1	2	3
	県外	1	0	3	1	5
	計	1	0	4	3	8

【大学院】

(単位:人)

研究科 区分		看護学研究科	人間生活学 研究科	健康生活科 学研究科	計
		募集人員 (a)	10	18	6
志願者数 (b)	県内	11	10	6	27
	県外	13	6	3	22
	計	24	16	9	49
倍率 (b/a)		(2.4)	(0.9)	(1.5)	(1.4)
受験者数 (c)	県内	11	10	6	27
	県外	13	6	3	22
	計	24	16	9	49
倍率 (c/a)		(2.4)	(0.9)	(1.5)	(1.4)
合格者数 (d)	県内	8	9	5	22
	県外	9	5	2	16
	計	17	14	7	38
倍率 (c/d)		(1.4)	(1.1)	(1.3)	(1.3)
入学者数	県内	8	9	5	22
	県外	9	3	2	14
	計	17	12	7	36

◆学部(推薦・一般・私費外国人留学生・3年次編入)入学状況一覧(平成19年度)

(単位:人)

学部・学科名	区分		募集 人員A	志願者数 B		受験者数 C		合格者数 D		追加合格者数		入学者数		合格倍率 C/D	
				全体	(県内)	全体A	(県内)	全体B	(県内)	全体	(県内)	全体	(県内)		
生活科学部	生活デザイン 学科	推薦	一般	3	10	10	10	10	3	3			3	3	3.3
			専門	1	2	2	2	2	1	1			1	1	2.0
		個別	前期	16	63	9	60	9	21	1	0	0	18	1	2.9
			1年次計	20	75	21	72	21	25	5	0	0	22	5	2.9
		3年次編入	2	3	0	3	0	2	0	0	0	1	0	1.5	
		学科計	22	78	21	75	21	27	5	0	0	23	5	2.8	
	健康栄養学科	推薦	一般	4	17	17	17	17	4	4			4	4	4.3
			専門	16	77	7	70	6	18	0	0	0	16	0	3.9
		個別	前期	16	77	7	70	6	18	0	0	16	0	3.9	
	学科計	20	94	24	87	23	22	4	0	0	20	4	4.0		
	環境理学科	推薦	一般	3	3	3	2	2	2	2			2	2	1.0
			AO	2	6	1	6	1	5	0			5	0	1.2
		個別	前期	15	63	5	54	4	25	2	3	1	15	2	2.2
			私費外国人留学生	若干人	0		0		0				0		
		1年次計	20	72	9	62	7	32	4	3	1	22	4	1.9	
		3年次編入	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
		学科計	22	72	9	62	7	32	4	3	1	22	4	1.9	
	小計	推薦	一般	10	30	30	29	29	9	9			9	9	3.2
			専門	1	2	2	2	2	1	1			1	1	2.0
		個別	前期	2	6	1	6	1	5	0			5	0	1.2
			AO	2	6	1	6	1	5	0			5	0	1.2
		前期	47	203	21	184	19	64	3	3	1	49	3	2.9	
		私費外国人留学生	若干人	0		0		0				0			
		1年次計	60	241	54	221	51	79	13	3	1	64	13	2.8	
		3年次編入	4	3	0	3	0	2	0	0	0	1	0	1.5	
		合計	64	244	54	224	51	81	13	3	1	65	13	2.8	
		文化学科	推薦	一般	20	27	27	27	27	20	20			20	20
専門	50			164	43	149	42	95	20	0	0	73	15	1.6	
個別	後期		10	170	37	170	37	20	1			2	0	8.5	
	私費外国人留学生		若干人	0		0		0				0			
1年次計	80		361	107	346	106	135	41	0	0	95	35	2.6		
3年次編入	5		3	1	3	1	1	1	0	0	0	0	3.0		
合計	85		364	108	349	107	136	42	0	0	95	35	2.6		
看護学部	看護学科	推薦	一般	11	28	28	28	28	11	11			11	11	2.5
			専門	30	180	46	162	45	31	11	1	0	31	11	5.2
		個別	後期	4	84	32	52	18	4	2			3	1	13.0
	私費外国人留学生	若干人	0		0		0				0				
	1年次計	45	292	106	242	91	46	24	1	0	45	23	5.3		
	3年次編入	4	27	5	23	4	4	1	1	0	4	1	5.8		
合計	49	319	111	265	95	50	25	2	0	49	24	5.3			
社会福祉学部	社会福祉学科	推薦	一般	9	13	13	13	13	9	9			9	9	1.4
			専門	1	1	0	1	0	1	0			1	0	1.0
		個別	前期	17	86	16	81	16	21	5	0	0	19	5	3.9
			後期	3	97	16	49	8	6	1			5	1	8.2
	私費外国人留学生	若干人	0		0		0				0				
	1年次計	30	197	45	144	37	37	15	0	0	34	15	3.9		
	3年次編入	3	7	5	7	5	3	2	0	0	3	2	2.3		
	合計	33	204	50	151	42	40	17	0	0	37	17	3.8		
合計	推薦	一般	50	98	98	97	97	49	49			49	49	2.0	
		専門	2	3	2	3	2	2	1			2	1	1.5	
	個別	前期	2	6	1	6	1	5	0			5	0	1.2	
		AO	2	6	1	6	1	5	0			5	0	1.2	
	前期	144	633	126	576	122	211	39	4	1	172	34	2.7		
	後期	17	351	85	271	63	30	4			10	2	9.0		
	私費外国人留学生	若干人	0		0		0				0				
	1年次合計	215	1,091	312	953	285	297	93	4	1	238	86	3.2		
3年次編入計	16	40	11	36	10	10	4	1	0	8	3	3.6			
総合計	231	1,131	323	989	295	307	97	5	1	246	89	3.2			

(3) 出身地別入学状況 (平成19年度)

【学部】

○一般

(単位:人)

学部	生活科学部				文化学部		看護学部		社会福祉学部		合計		
	生活 デザイン	健康 栄養	環境理	小計	文化		看護		社会福祉				
区分	前期	前期	前期	前期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	計
北海道				0	3						3	0	3
青森				0							0	0	0
岩手				0							0	0	0
宮城				0							0	0	0
秋田				0							0	0	0
山形				0							0	0	0
福島				0							0	0	0
茨城				0							0	0	0
栃木				0							0	0	0
群馬				0							0	0	0
埼玉				0							0	0	0
千葉				0							0	0	0
東京				0							0	0	0
神奈川				0							0	0	0
新潟		1		1							1	0	1
富山				0							0	0	0
石川				0							0	0	0
福井				0							0	0	0
山梨				0							0	0	0
長野				0	1						1	0	1
岐阜		2		2							2	0	2
静岡				0	1						1	0	1
愛知				0	3						3	0	3
三重		1		1	1						2	0	2
滋賀				0	1						1	0	1
京都			2	2	1						3	0	3
大阪				0	1						1	0	1
兵庫	3	2		5	4		4	1	1	1	14	2	16
奈良				0							0	0	0
和歌山	1			1	1		1			1	3	1	4
鳥取	1			1	1						2	0	2
島根	1	1		2	3	1					5	1	6
岡山	1			1	9		3		1		14	0	14
広島	2	1	2	5	6				1	1	12	1	13
山口	1			1		1	1				2	1	3
徳島			2	2	6		1	1	1	1	10	2	12
香川		1		1	3		2			1	6	1	7
愛媛	2	1	2	5	5		3		3		16	0	16
高知	1		2	3	15		11	1	5	1	34	2	36
福岡	1	1	2	4							4	0	4
佐賀			1	1	1				1		3	0	3
長崎	1		1	2	1		2				5	0	5
熊本		1		1	1						2	0	2
大分	2			2	2		1		2		7	0	7
宮崎		3		3	2		1		1		7	0	7
鹿児島			1	1	1				3		5	0	5
沖縄	1	1		2			1				3	0	3
合計	18	16	15	49	73	2	31	3	19	6	172	11	183

○推 薦

(単位:人)

学部	生活科学部				文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計
学科	生 活 デザイン	健康 栄養	環境理	小計	文 化	看 護	社会福祉	
高知	4	4	2	10	20	11	9	50
香川	-	-	-	-	-	-	1	1
合計	4	4	2	10	20	11	10	51

○AO入試

(単位:人)

学部	生活科学部				文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計
学科	生 活 デザイン	健康 栄養	環境理	小計	文 化	看 護	社会福祉	
茨城	-	-	1	1	-	-	-	1
兵庫	-	-	3	3	-	-	-	3
愛媛	-	-	1	1	-	-	-	1
合計	-	-	5	5	-	-	-	5

○3年次編入

(単位:人)

学部	生活科学部				文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計
学科	生 活 デザイン	健康 栄養	環境理	小計	文 化	看 護	社会福祉	
神奈川						2		2
京都						1		1
岡山	1			1				1
高知						1	2	3
大分							1	1
合計	1	0	0	1	0	4	3	8

【 大学院 】

(単位:人)

研究科	看 護 学 研 究 科	人間生活学 研 究 科	健康生活科学 研 究 科	合 計
東京	2			2
静岡	1			1
兵庫	1		1	2
和歌山	1			1
岡山		1	1	2
広島	3			3
香川		2		2
愛媛		1		1
高知	8	9	5	22
佐賀	1			1
合計	17	13	7	37

3 学生数(平成19年4月1日現在)

(単位:人)

学部・学科		入学定員	1回生			2回生			3回生			4回生			合計			
			県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	
生活科学部	生活デザイン学科	20	5	17	22	6	15	21	5	22	27	9	14	23	25	68	93	
	編入生								0	1	1	0	0	0	0	1	1	
	健康栄養学科	20	4	16	20	5	16	21	7	14	21	5	21	26	21	67	88	
	環境理学科	20	4	18	22	7	10	17	3	17	20	4	17	21	18	62	80	
	小計	60	13	51	64	18	41	59	15	54	69	18	52	70	64	198	262	
文化学部	文化学科	80	35	60	95	26	59	85	29	54	83	40	55	95	130	228	358	
	編入生									0	0	0	1	1	2	1	1	2
	小計		35	60	95	26	59	85	29	54	83	41	56	97	131	229	360	
看護学部	看護学科	40	23	22	45	23	20	43	17	27	44	26	19	45	89	88	177	
	編入生									1	3	4	1	3	4	2	6	8
	小計		23	22	45	23	20	43	18	30	48	27	22	49	91	94	185	
社会福祉学部	社会福祉学科	30	15	19	34	19	14	33	15	18	33	17	22	39	66	73	139	
	編入生									2	1	3	3	1	4	5	2	7
	私費留学生			0	0	0	0	0	0		1	1		0	0	0	1	1
	小計		15	19	34	19	14	33	17	20	37	20	23	43	71	76	147	
学部生計	学部合計(編入生除く)	210	86	152	238	86	134	220	76	152	228	101	148	249	349	586	935	
	編入生									3	5	8	5	5	10	8	10	18
	私費留学生			0	0	0	0	0	0		1	1		0	0	0	1	1
	学部合計		86	152	238	86	134	220	79	158	237	106	153	259	357	597	954	
大学院	看護学研究科	10	8	9	17	9	5	14							17	14	31	
	人間生活学研究科	18	8	4	12	10	10	20							18	14	32	
	健康生活学研究科	6	5	2	7	1	7	8	6	14	20				12	23	35	
大学院生計	大学院合計	34	21	15	36	20	22	42	6	14	20				47	51	98	
合計		244													404	648	1,052	

4 休学・退学・長期履修者及び単位互換の状況

(1) 年次別休学者数

(単位:人)

区 分		H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
生活科学部	生活デザイン学科	3	3	1	1	4
	健康栄養学科	1	1	2	3	2
	環境理学科	1	1	0	2	4
	小 計	5	5	3	6	10
文化学部	文化学科 (英文・国文学科含む)	14	18	13	17	17
看護学部	看護学科	4	3	3	1	3
社会福祉学部	社会福祉学科	4	5	3	2	0
学 部 合 計		27	31	22	26	30
大学院	看護学研究科	2	2	2	2	4
	人間生活学研究科	11	14	8	0	5
	健康生活学研究科	6	6	7	0	7
大 学 院 合 計		19	22	17	2	16
合 計		46	53	39	28	46

(2) 年次別退学者数

(単位:人)

区 分		H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
生活科学部	生活デザイン学科	2	2	1	1	1
	健康栄養学科	0	2	1	1	1
	環境理学科	1	3	1	0	3
	小 計	3	7	3	2	5
文化学部	文化学科 (英文・国文学科含む)	5	8	7	10	12
看護学部	看護学科	1	2	1	0	1
社会福祉学部	社会福祉学科	1	1	0	0	0
学 部 合 計		10	18	11	12	18
大学院	看護学研究科	0	1	1	0	1
	人間生活学研究科	3	2	1	0	2
	健康生活学研究科	4	1	1	0	2
大 学 院 合 計		7	4	3	0	5
合 計		17	22	14	12	23

(3) 長期履修者数(平成20年3月31日現在) (単位:人)

区 分		5年	6年	7年	8年	計
生活科学部	生活デザイン学科	0	1	1	0	2
	健康栄養学科	0	0	0	0	0
	環境理学科	0	1	0	0	1
	小 計	0	2	1	0	3
文化学部	文化学科	6	3	1	1	11
看護学部	看護学科	1	1	0	0	2
社会福祉学部	社会福祉学科	4	1	0	0	5
学 部 合 計		11	7	2	1	21

(単位:人)

区 分		3年	4年	5年	6年	計
大学院	看護学研究科	0	0	0	0	0
	人間生活学研究科	3	1	0	0	4
	健康生活学研究科	0	0	0	0	0
大 学 院 合 計		3	1	0	0	4

(4) 単位互換の状況(平成19年度) (単位:人)

大 学 名	派 遣		受 入	
	人数	科目数(延べ)	人数	科目数(延べ)
高知大学	5	6	3	3
高知短期大学	2	2	13	24
高知学園短期大学	0	0	0	0
合 計	7	8	16	27

5 課外活動

(単位:人)

文科系 (平成20年2月28日現在)		体育系 (平成19年11月1日現在)	
団体名	部員数	団体名	部員数
マンドリンクラブ	19	剣道部	4
新世紀寺子屋物語	12	バレーボール部	17
裏千家茶道部	10	陸上部	3
ESCORTERS	18	水泳部	6
華道部	8	卓球部	12
演劇研究会T・H	5	スポーツ友の会	18
比較日本文化研究会	14	バレーボールサークル	13
漫画研究部	15	ワンダーフォーゲル部	4
生活デザイン創作研究会	28	グローバルクラブ (日韓学生よさこいチームJaparean)	32
生協学生委員会	5	太鼓部	27
手話サークル	20	ビーチバレー部	10
映画研究会	13	バドミントン部	27
箏曲部	10	女子FC大ソフィア(女子サッカー)	10
ワンボラ(NPO法人高知セラビー ・ドック協会ボランティアグループ)	21	ソフトボール部	11
演劇部	3	合気道部	15
写真部	13	バスケットボール部	11
かんきもん	46	硬式テニス部	9
Kwuitサークル	7	弓道部	4
インターンシップ研究会	15		
学祭委員会	52		
高知女子大学アートマネジメント研究会	13		
地域文化研究会	8		
高知女子大学女子部	9		
こじゃんとよっちょれ祭実行委員会	30		
いけとべ！！	18		
JO部 ぼてと「就活上々委員会」	6		
ハモ イケ	29		
国際交流クラブ	30		
書道部	5		
高知女子大学合唱部	8		
高知女子大学援農隊	5		
31 団体	495	18 団体	233
49 団体		728 人	

6 保健管理状況(平成19年度)

【保健室利用状況】

(単位:件)

内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	内科	26	47	28	28	1	7	26	32	16	11	7	0	229
	外科	8	16	20	12	0	1	11	7	6	4	3	2	90
	婦人科	12	8	10	3	0	0	9	4	3	1	2	0	52
	その他	93	196	42	22	8	6	27	16	4	10	7	2	433
	合計件数	139	267	100	65	9	14	73	59	29	26	19	4	804
	合計人数(人)	106	156	100	65	9	14	73	57	27	26	19	3	655
池キャンパス	内科	23	28	27	14	5	8	25	9	8	5	4	3	159
	外科	5	9	10	13	4	3	3	7	5	2	4	0	65
	婦人科	9	5	7	5	0	1	9	6	3	6	0	1	52
	その他	114	139	105	88	52	27	67	33	33	58	64	28	808
	合計件数	151	181	149	120	61	39	104	55	49	71	72	32	1,084
	合計人数(人)	128	156	137	89	54	28	89	54	41	62	56	24	918
合計件数	290	448	249	185	70	53	177	114	78	97	91	36	1,888	
合計人数(人)	234	312	237	154	63	42	162	111	68	88	75	27	1,573	

【精神科医師によるメンタルヘルス相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	1	3	4	4	/	1	1	2	1	5	0	/	22
池キャンパス	2	1	3	3	/	2	2	1	2	2	2	2	22
合計件数	3	4	7	7	0	3	3	3	3	7	2	2	44

【カウンセラーによるメンタルヘルス相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	8	10	13	9	2	4	10	8	7	5	5	6	87
池キャンパス	6	5	8	6	5	3	6	6	3	6	3	2	59
合計件数	14	15	21	15	7	7	16	14	10	11	8	8	146

【医師による婦人科相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
永国寺キャンパス	/	/	/	/	5	/	/	/	/	/	/	/	5
池キャンパス	/	/	/	3	2	/	/	/	/	1	/	/	6
合計件数	/	/	/	3	7	/	/	/	/	1	/	/	11

7 授業料等の納入状況

(1) 入学科、授業料(平成19年度)

(単位:円)

区 分		入学手数料の額	入学料の額		授業料の額	
			県内生	県外生		
学 生	学 部	17,000 (編入の場合は30,000)	141,000	282,000	年 額	535,800
	大学院	30,000				
科目等履修生		4,900	14,100	28,200	1単位	14,800
研 究 生		4,900	42,300	84,600	月 額	29,700

(2) 授業料免除状況

(単位:千円)

区 分		学 部			大 学 院			合 計		
		半額免除	全額免除	合計	半額免除	全額免除	合計	半額免除	全額免除	合計
平成17年度	前期	14人	7人	21人	—	—	—	14人	7人	21人
		1,875	1,875	3,751	—	—	—	1,875	1,875	3,751
	後期	23人	8人	31人	—	1人	1人	23人	9人	32人
		3,081	2,143	5,224	—	268	268	3,081	2,411	5,492
合計	37人	15人	52人	—	1人	1人	37人	16人	53人	
	4,956	4,019	8,975	—	268	268	4,956	4,286	9,243	
平成18年度	前期	23人	26人	49人	1人	1人	2人	24人	27人	51人
		3,081	6,965	10,046	134	179	313	3,215	7,144	10,359
	後期	19人	28人	47人	1人	2人	3人	20人	30人	50人
		2,545	7,501	10,046	134	447	580	2,679	7,948	10,627
合計	42人	54人	96人	2人	3人	5人	44人	57人	101人	
	5,626	14,467	20,093	268	625	893	5,894	15,092	20,986	
平成19年度	前期	2人	36人	38人	—	3人	3人	2人	39人	41人
		268	9,644	9,912	—	625	625	268	10,270	10,537
	後期	—	37人	37人	1人	3人	4人	1人	40人	41人
		—	9,912	9,912	89	714	804	89	10,627	10,716
合計	2人	73人	75人	1人	6人	7人	3人	79人	82人	
	268	19,557	19,825	89	1,340	1,429	357	20,896	21,253	

8 日本学生支援機構奨学金受給状況(平成20年3月1日現在)

【学部】

(単位:人)

区 分		生活科学部			文化学部	看護学部	社会福祉学部	合計
		生活デザイン学科	健康栄養学科	環境理学科				
全学年	1種	21	21	17	72	48	42	221
	2種	47	27	28	115	53	35	305
	合計	68	48	45	187	101	77	526
	併用	3	6	5	17	13	6	50
	学生数	94	86	79	354	183	147	943
	貸与率(%)	69.1	48.8	50.6	48	48.1	48.3	50.5
	他奨学金	0	2	1	1	5	3	12
1回生	1種	4	2	6	26	14	10	62
	2種	10	7	9	37	11	6	80
	合計	14	9	15	63	25	16	142
	併用	1	0	1	7	4	1	14
	他奨学金	0	0	1	0	1	1	3
2回生	1種	5	6	1	22	17	11	62
	2種	16	6	7	28	14	8	79
	合計	21	12	8	50	31	19	141
	併用	1	3	1	6	5	2	18
	他奨学金	0	0	0	0	1	1	2
3回生	1種	5	4	4	11	7	10	41
	2種	16	6	5	32	14	7	80
	合計	21	10	9	43	21	17	121
	併用	1	1	1	4	1	1	9
	他奨学金	0	0	0	1	1	1	3
4回生	1種	7	9	6	13	10	11	56
	2種	5	8	7	18	14	14	66
	合計	12	17	13	31	24	25	122
	併用	0	2	2	0	3	2	9
	他奨学金	0	2	0	0	2	0	4

※ 貸与率(%) = [(合計-併用)] / 学生数 * 100

※※ 他奨学金: 日本学生支援機構以外

【大学院】

(単位:人)

区 分		看護学研究科	人間生活学研究科	健康生活学研究科	合計
全学年	1種	6	4	1	11
	2種	5	0	0	5
	合計	11	4	1	16
	併用	3	0	0	3
	学生数	29	29	32	90
	貸与率 (%)	27.6	13.8	3.1	14.4
	他奨学金	0	1	0	1

9 卒業(修了)者状況

(1) 年次別卒業(修了)者数

(単位:人)

区 分		年 度											
		H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	
学 部	家政学部	家政学科	21	17	26	24	-	-	-	-	-	-	-
		食物栄養学科	32	23	19	21	1	-	-	-	-	-	-
		生活理学科	25	19	19	18	1	1	-	-	-	-	-
		看護学科	20	27	27	25	-	-	-	-	-	-	-
		小 計	98	86	91	88	2	1	-	-	-	-	-
	文学部	国文学科	48	38	43	43	4	-	1	-	-	-	-
		英文学科	35	29	55	36	4	1	-	-	-	-	-
		小 計	83	67	98	79	8	1	1	-	-	-	-
	生活科学部	生活デザイン学科	-	-	-	-	23	25	24	22	22	24	21
		健康栄養学科	-	-	-	-	23	26	25	22	21	22	24
		環境理学科	-	-	-	-	20	20	19	24	22	35	17
		小 計	-	-	-	-	66	71	68	68	65	81	62
	文化学部	文化学科	-	-	-	-	80	75	74	89	78	74	79
	看護学部	看護学科	-	-	-	-	45	46	50	45	41	48	45
	社会福祉学部	社会福祉学科	-	-	-	-	37	34	35	34	43	31	45
	学 部 計		181	153	189	167	238	228	228	236	227	234	231
	大学院	看護学研究科	-	-	11	10	8	11	11	10	13	12	10
人間生活学研究科		-	-	-	-	-	18	12	9	13	15	9	
健康生活科学研究科		-	-	-	-	-	-	2	7	9	3	3	
大学院計		-	-	11	10	8	29	25	26	35	30	22	
合 計		181	153	200	177	246	257	253	262	262	264	253	

(2) 平成19年度卒業生就職状況

【学科別産業別就職状況】(平成20年6月30日現在)

(単位:人)

区 分	生活科学部				文化学部	看護学部	社会福祉学部	合計
	生活デザイン	健康栄養	環境理学	計	文化	看護	社会福祉	
卒業者数	21	23	17	61	76	45	42	224
進学者数	0	2	3	5	2	3	0	10
就職希望者数(A)	21	21	13	55	70	42	36	203
就職決定者数(B)	21	21	13	55	56	42	35	188
就職決定率(B/A:%)	100.0	100.0	100.0	100.0	80.0	100.0	97.2	92.6
農林水産業・鉱業								
建設業	4		1	5	2			7
製造業		6	1	7	3			10
電気・ガス・水道業								
情報・通信業	(1) 2		4	(1) 6	(1) 4			(2) 10
運輸業	1			1			1	2
卸売・小売業	(3) 7	(2) 5	3	(5) 15	(3) 11		(1) 2	(9) 28
金融・保険業	(1) 2		(1) 3	(2) 5	(8) 15		(2) 2	(12) 22
不動産業	3			3				3
飲食店・宿泊業	(1) 1	1		(1) 2	(1) 3			(2) 5
医療・福祉	医療・保健				(2) 2	(14) 38	(5) 16	(21) 62
	福祉・介護				1		(3) 10	(3) 11
教 育	学校教育			1	(4) 4	1	(1) 1	(5) 7
	学習支援				(2) 2			(2) 2
複合サービス		1	1	2	2			4
サービス業	1	1		2	(4) 5			(4) 7
公務					(1) 2	(1) 3	(3) 3	(5) 8
上記以外								
合 計	(6) 21	(2) 21	(1) 13	(9) 55	(26) 56	(15) 42	(15) 35	(65) 188

()内は高知県内就職者数

6 総合情報センター

1 図書等受入状況(平成19年度)

(単位:冊)

			永国寺	池	合計
図 書	和 漢 書	蔵書数 (H19年4/1現在)	137,163	61,557	198,720
		平成19年度 受入数	1,649	1,320	2,969
		蔵書数 (H20年4/1現在)	138,812	62,877	201,689
	洋 書	蔵書数 (H19年4/1現在)	24,219	10,172	34,391
		平成19年度 受入数	112	34	146
		蔵書数 (H20年4/1現在)	24,331	10,206	34,537
	合 計	蔵書数 (H19年4/1現在)	161,382	71,729	233,111
		平成19年度 受入数	1,761	1,354	3,115
		蔵書数 (H20年4/1現在)	163,143	73,083	236,226

(単位:タイトル)

			永国寺	池	合計
雑 誌	和 雑 誌	蔵書数 (H20年4/1現在)	1,263	1,352	2,615
		平成19年度 受入数	397	263	660
		平成19年度 受入開始数	3	7	10
	洋 雑 誌	蔵書数 (H20年4/1現在)	237	176	413
		平成19年度 受入数	50	66	116
		平成19年度 受入開始数	0	1	1
	合 計	蔵書数 (H20年4/1現在)	1,500	1,528	3,028
		平成19年度 受入数	447	329	776
		平成19年度 受入開始数	3	8	11

2 図書館利用状況(平成19年度) (単位:人)

	永国寺	池	合計
入館者数	36,909	52,942	89,851
貸出人数	3,125	5,559	8,684
貸出冊数(冊)	7,297	12,979	20,276

3 学内LANの状況(平成19年度)

(1) サーバ、ネットワークシステムの概要

○ サーバ

www、smtp、DNS、proxy 等で、FireWall と virus checker を入れている。

○ ネットワークシステム

永国寺キャンパスがメインネットワークで、インターネットに繋がっており、池キャンパスはサブネットワークで、1.5MBでメインネットワークと接続されている。

(2) 登録ID総数及び教職員、学生、大学院生ごとの内訳

○ UNIXワークステーション登録

教職員 283名(教員225名、事務職員47名、その他11名)

学 生 452名(学部344名、大学院108名)

○ WindowsNTシステム登録

教職員 45名、学生 1,052名

○ 接続端末の総数

総数 約885台

永国寺キャンパス 約705台

池キャンパス 約180台

7 国際交流

1 米国 マサチューセッツ州エルムズ大学との交流

平成10年10月 国際交流協定締結

交流状況

・短期学生研修生の派遣や受入れ

・3ヶ月の短期留学生の派遣や受入れ

平成19年度実績(平成20年3月31日現在)

(単位:人)

短期(2週間)		学期(3ヶ月以上1年未満)	
派遣	受入	派遣	受入
10	7	1	0

2 米国 オレゴン州オレゴン・ヘルスサイエンス大学看護学部との交流

平成12年1月 大学院看護学研究科との間で国際交流協定締結

3 中国 華中師範大学との交流

平成13年2月 国際交流協定締結

4 モンゴル 国立科学技術大学他との交流

平成19年10月 国際交流協定締結

交流状況

・2ヶ月以内の短期留学生の派遣や受入れ

平成19年度実績(平成20年3月31日現在)

(単位:人)

派遣	受入
0	14

5 中国 北京聯合大学旅游学院との交流

平成18年10月 国際交流協定締結

平成19年度実績(平成20年3月31日現在)

(単位:人)

派遣	受入
2	2

6 台湾 文藻外語学院との交流

平成19年1月 国際交流協定締結

平成19年度実績(平成20年3月31日現在)

(単位:人)

派遣	受入
1	0

8 開かれた大学

1 公開講座等実施状況(平成19年度)

○公開講座

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
生 活 科 学 部	「ユニバーサルファッションってなに？」	2	8/1	40	一般
	社会人キャリアアップ講座 「プレゼンテーションのためのパソコン講座」	4	1/12、1/26 2/2、2/9	38	専門職
	健康フォーラム2008「新しい特定保健指導と コーチング」	1	1/26	203	一般
	幼児が魚を好きになるきっかけ	1	1/26	7	一般
文 化 学 部	高校生のための文化学講座	1	9/29	23	高校生
	まちかど文化談義:「イギリスにおける喫茶店 の始まり」	1	10/4	24	一般
	まちかど文化談義:「エドガー・アラン・ポー 『黒猫』:都市化とペットと犯罪小説」	1	10/10	22	
	まちかど文化談義:「ゆとり教育って何？」	1	10/18	13	
	まちかど文化談義:「ムラの少年はマチで何 に出会ったか～志賀直哉『真鶴』の場合」	1	10/24	17	
	まちかど文化談義:「あなたの世界を広げる 英米詩鑑賞」	1	11/1	14	
	まちかど文化談義:「変わりゆくお街のことば と文化」	1	11/14	10	
	まちかど文化談義:「スポーツの後のビール はなぜうまいのか?～スポーツ史の視点から 人・まち・集いについて考える」	1	11/22	23	
	まちかど文化談義:「他人の心はわからない? ～人と出会うことについての哲学的考 察」	1	11/28	16	
	まちかど文化談義:「マッチング・ウォッチン ぐ・土佐ことば」	1	12/6	15	
まちかど文化談義:「盛り場と文学～唐代の 都長安の場合」	1	12/12	15		
看 護 学 部	最新実践看護講座Ⅰ:「摂食嚥下障害」の実 践から	1	6/22	49	看護職者、看 護学生
	最新実践看護講座Ⅰ:「小児難病」の実践か ら	1	7/6	43	看護職者、看 護学生
	最新実践看護講座Ⅱ:「移植医療と看護」の 実践から	1	6/25	31	看護職者、看 護学生
	最新実践看護講座Ⅱ:「リエゾン精神看護」 の実践から	1	7/9	36	看護職者、看 護学生
	患者さんの身体の声を聴く ～フィジカルア セスメントで看護が面白くなる～	1	8/30	76	医療従事者
	医療コーディネーターと看護	1	11/10	46	医療従事者
社 会 福 祉 学 部	高校生のための公開講座2007	2	7/30～7/31	44	高校生
合 計		27		805	

○リカレント講座

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
文 化 学 部	「授業に活かそう!! 方言の魅力」	1	7/23	42	教員、教育行政関係者
	英語学習における心理測定テストに関する講座	1	8/3	9	教員
	小学校における英語教育に関する講座	2	8/6、8/7	36	教員
	英語練習問題の作り方に関する講座	2	8/14、8/15	41	国語教育関係者、学生
	『徒然草』を楽しむ授業作り	1	2/9	23	国語教育関係者、学生
社 会 福 祉 学 部	障害者自立支援法と高知県の実態	1	10/13	74	一般、専門職
	ロービジョンケア(視覚障害リハビリテーション)講座:「①ロービジョンケアとは何か」「②高知の視覚障害者生活訓練指導員の仕事-事例を交えて」	1	10/14	45	医療・福祉・教育関係者等
	ロービジョンケア(視覚障害リハビリテーション)講座:「①ロービジョンケアのための眼科医知識」「②町田病院のロービジョンケアの実際」	1	10/28	61	
	ロービジョンケア(視覚障害リハビリテーション)講座:「適切な視覚障害者への配慮の仕方」	1	11/4	54	
	ロービジョンケア(視覚障害リハビリテーション)講座:「見えない見えづらい子の発達とその支援」	1	11/10	44	
	特別講演Ⅰ:「医療制度改革と介護のゆくえ」	1	11/24	93	一般
	認定子ども園と保育所制度のゆくえ	1	12/1	13	一般、専門職
	田内千鶴子さんを知っていますか?	1	12/1	8	一般
	特別講演Ⅱ:「社会福祉専門職養成と社会福祉学部」	1	1/26	46	一般、専門職
合 計		16		589	

○その他

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
看 護 学 部	<看護相談室事業> ケア検討会・交流会&リカレント教育 9領域 家族看護学・精神看護学・がん看護学 小児看護学・母性・助産看護学・地域看護学 老人看護学・看護管理学・慢性期看護学	31	通年	694	保健医療関係者等
文 化 学 部	県民開放授業				
	前期 [募集科目] 24科目 [受講者数] 97人 (24科目) 後期 [募集科目] 26科目 [受講者数] 82人 (26科目)				

2 学会役員等の状況(平成19年度)

(1) 全国・国際学会の理事・幹事

学部	職名	氏名	学 会 名	理事・幹事の別
	学 長	山根 洋右	日本農村医学会	理事長
			国際農村医学会	理事
			日本医学会	評議員
			日本寄生虫学会	評議員
			日本医学看護教育学会	顧問
			Journal of Epidemiology and Community Health	UK レフリー
生活科学部	教 授	井本 正人	日本流通学会	理事
	准教授	團野 哲也	日本繊維製品消費科学会	支部幹事・評議員
			繊維学会	幹事
			日本家政学会	学部会幹事
			日本衣服学会	幹事
	教 授	笠原 賀子	日本栄養改善学会	評議員
			日本栄養・食糧学会	本部評議員・参与
	教 授	川村 美笑子	日本微量栄養素研究会	理事・評議員
			日本健康・栄養システム学会	評議員
			日本栄養改善学会	評議員
			日本医学看護学教育学会	評議員
	教 授	佐藤 厚	日本栄養・食糧学会	本部評議員
	教 授	野並 芳樹	日本臨床外科医学会	評議員
	教 授	渡邊 浩幸	日本栄養・食糧学会	参与
	准教授	佐藤 之紀	日本調理科学会	中国・四国支部役員
	教 授	一色 健司	コンピュータ利用教育協議会	理事・運営委員
	教 授	大村 誠	日本測地学会	評議員
	教 授	荻沼 一男	染色体学会	理事
日本植物学会			評議員	

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
文化学部	教授	青木 晴男	日本英文学会	中国・四国支部理事
	准教授	五百蔵 高浩	四国英語教育学会	理事
看護学部	教授	粕田 孝行	日本保健医療行動科学学会	評議員
	教授	齋藤 信也	日本緩和医療学会	評議員
	教授	時長 美希	日本看護科学学会	評議員
			日本地域看護学会	評議員
	教授	長戸 和子	日本家族看護学会	評議員
			日本看護科学学会	評議員
			日本災害看護学会	副理事長
	教授	中野 綾美	日本家族看護学会	理事・評議員
			日本看護科学学会	評議員
			日本小児看護学会	評議員
			日本小児保健学会	評議員
	教授	野嶋 佐由美	日本家族看護学会	副理事長・評議員
			日本医学看護学教育学会	評議員
			日本看護科学学会	理事
	教授	藤田 佐和	日本がん看護学会	理事・評議員
			日本看護科学学会	評議員
			日本緩和医療学会	評議員
			日本慢性看護学会	評議員
看護学部	教授	森下 利子	日本看護科学学会	評議員
			日本看護研究学会	評議員
	教授	山田 覚	日本災害看護学会	副理事長・評議員
			日本看護科学学会	評議員
			日本医療・病院管理学会	評議員
			日本人間工学会	中国四国地区理事

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
看護	准教授	竹崎 久美子	日本災害看護学会	評議員
社会福祉学部	教授	川崎 育郎	日本心理学会	専門別代議員
			日本感情心理学会	理事
	教授	住友 雄資	日本精神障害者リハビリテーション学会	理事

(2) 教員が受託した審議会・委員会の委員等

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等
	学長	山根 洋右	高知県国際交流協会理事
			高知県障害者スポーツ大会委員
			「高知県食の安全・安心推進審議会」委員
			高知県人権尊重の社会づくり協議会委員
			こうち男女共同参画会議委員
			農林水産省農業資材審議会農薬分科会臨時委員
生活科学部	教授	井本 正人	高知市男女共同参画推進委員会委員
	准教授	三浦 要一	史跡高松城跡建造物検討委員会
	教授	笠原 賀子	栄養教諭制度推進連絡協議会委員(群馬県)
			高知市学校給食献立作成委員
			管理栄養士国家試験委員
			高知市食育推進検討委員会委員
			食生活学習教材(小学校中学年)作成委員会座長
			高知県地域教育再生プラン事業運営協議会委員
			全国研究教育栄養士協議会幹事
			高知県農業協同組合中央会「JAこうち食の安全・安心確保対策推進本部」委員
	(社)日本栄養士会職域協議会(研究教育)幹事		
			「第15回国際栄養士会議」プログラム委員
	教授	川村 美笑子	高知県地域家庭教育推進協議会
			高知県研究等成果評価会委員
			「高知県食の安全・安心推進審議会」委員
高知県農林業基本対策審議会			
高知県地域教育再生プラン事業運営委員会			
高知市消費者保護会議委員			
産業保健推進センター産業保健特別相談員			

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等
生活科学部	教授	佐藤 厚	高知県健康づくり推進協議会委員
	講師	松井 慶子	高知県栄養士会理事
	教授	一色 健司	高知県環境審議会委員
			高知県環境影響評価技術審査会委員
			平成20年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題 研究員
			新宇治川放水路地下水監視委員会委員
	教授	大村 誠	第26回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS 2008:浜松)プログラム小委員会 n) Earth Observation 委員(副委員長)
			(財)資源・環境観測解析センターPALSAR 地上システム運用委員会委員
			独立行政法人宇宙航空研究開発機構「災害時の人工衛星活用に関する検討会」SAR画像検討Working Group委員
			平成20年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題 研究員
助手	堀内 和美	Secretary: Sub-Commission 4.4: Applications of Satellite & Airborne Imaging Systems IAG Commission 4 - Positioning & Applications	
		高知県希少野生動植物保護検討委員	
		高知県植物誌編集委員会	
文化学部	教授	清原 泰治	高知市史編さん委員会委員・専門部会委員
			香美市学校評価運営委員会委員
			こうち男女共同参画会議委員
	教授	佐藤 恵理	高知出版学術賞審査委員会審査委員
			高知県文化賞選考委員
			高知県立文学館運営協議会
			高知県立歴史民俗資料館運営協議会
	教授	鈴木 哲也	高知労働局委託事業にかかる企画評価委員
	教授	松本 茂章	高知県芸術祭執行委員会委員
			高知県立文化施設指定管理者審査委員会委員
			高知県立美術館運営委員会委員
			高知弁護士会懲戒委員会予備委員

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等
文化学部	教授	松本 茂章	関西経済団体連合会(関経連)大阪シアターパーク・ワーキングチームリーダー
	准教授	岩倉 秀樹	高知弁護士会懲戒委員会委員
			高知県公文書開示審査会委員(第1小委員会委員長)
			高知市行政情報公開・個人情報公開審査会委員(会長)
			高知市議会情報公開・個人情報保護審査会委員(会長)
			高知市放置自動車廃物判定委員会委員(委員長)
			高知県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会(会長)
			高知県・高知市病院企業団公文書開示審査会委員(副会長)
			高知県・高知市病院企業団個人情報保護審査会委員(副会長)
			こうち人づくり広域連合情報公開・個人情報保護審査会委員
准教授	高岡 弘幸	高知市史編さん委員会委員・民俗部会会長	
講師	長妻 由里子	高知地方労働審議会委員	
		県の委託業務に関するプロポーザル審査委員(高知県)	
看護学部	教授	粕田 孝行	高知県精神医療審査会委員
	教授	斎藤 信也	高知がん診療連携協議会
	教授	鈴木 志津枝	高知大学医学部附属病院医療問題委員会委員
			がん専門分野における質の高い看護師の育成研修事業検討会委員(高知県)
	教授	谷脇 文子	平成19年度資格認定部会(認定専門看護師研修会)委員
	教授	時長 美希	高知県性教育推進検討委員会委員
			高知市建築審査会委員
			専門看護師教育課程認定委員会(在宅看護)
			芸西村地域包括支援センター運営協議会委員
	教授	中野 綾美	高知市社会福祉審議会委員並びに児童福祉専門分科会委員
平成19年度新人看護職員離職防止研修委員((社)高知県看護協会)			
兵庫県立大学博士論文審査委員(副査)			
認定看護師教育課程「新生児集中ケア」教員会委員((社)広島県看護協会)			

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等
看護学部	教授	中野 綾美	日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会小児看護専門分科会委員
	教授	野嶋 佐由美	高知医療センター地域医療支援病院運営委員会委員
			平成19年度日本看護系大学協議会役員(副会長)
			平成19年度高知県看護協会第一副会長
			日本看護系学会協議会理事
			高知県精神保健福祉審議会(委員)
			高知保護司選考委員
			高知県保健医療計画検討委員会(委員)
			高知県医療審議会専門委員
			高知医療センター治験審査委員会
			高知県薬事審議委員会
			平成19年度日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会委員
			平成19年度訪問看護ステーション運営委員会委員((社)高知県看護協会)
			高知県地方薬事審議会委員
	教授	藤田 佐和	日本看護系大学協議会高度実践看護師制度推進委員会協力員
			NPO高知緩和ケア協会理事・評議員
			専門分野(がん)における質の高い看護師の育成事業検討会委員(高知県)
	教授	森下 利子	高知大学医学部附属病院医療問題委員会
			平成20年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題研究員
	准教授	川上 理子	平成19年度地域看護委員会委員((社)高知県看護協会)
准教授	益守 かづき	高知市子育て支援計画推進協議会委員	
准教授	森下 安子	いの町・日高村介護認定審査会委員(仁淀川広域市町村圏事務組合)	
		高知県消防広域化推進検討委員会委員	
		高幡地域ケア整備構想検討会委員(高知県)	
		高知県介護実習・普及センター運営委員会委員	
		高知県高齢者保健福祉推進委員会委員	

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等
看護学部	准教授	森下 安子	いの町地域包括支援センター運営協議会委員
			高知県地域ケア体制整備構想検討委員会
社会福祉学部	教授	川崎 育郎	高知県障害者就学指導委員会委員
			高知県青少年問題協議会委員
			(財)高知県福祉基金理事
			高知県児童虐待死亡事例検証委員会委員
			高知県児童福祉審議会委員
			高知県こどもの環境づくり推進委員会委員
			高知市こどもと教育を考える会委員
	教授	住友 雄資	高知県精神医療審査会委員
			精神保健福祉士試験委員((財)社会福祉振興・試験センター)
			高知県社会福祉審議会委員(委員長)
			高知保護司選考会委員
	教授	田中 きよむ	高知市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会会長
			「高知赤十字病院の明日を考える会」委員
			高知県社会教育委員
			高知市国民健康保険運営協議会委員
			高知市福祉有償運送運営協議会委員
			運営適正化委員会委員(高知県社会福祉協議会)
			高知県社会福祉協議会60年史作製委員会副委員長
			地域福祉活動推進委員会委員(高知県社会福祉協議会)
			福祉サービス第三者評価事業推進委員(高知県)
			佐川町地域福祉活動計画・地域福祉計画策定委員会・作業部会アドバイザー
			須崎市地域福祉計画策定委員会委員
	教授	宮上 多加子	(財)高知県福祉基金理事
			高知市民生委員推薦会

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等
社会福祉学部	准教授	玉里 恵美子	高知県社会福祉協議会評議員
			高知県農業経営・生産対策等に関する第三者委員会委員
			高知県国土利用計画審議会委員
			「第58回高知市夏季大学講師選考委員会」委員
			大豊町行政文書開示審査会委員
			大豊町行政諮問会議委員
			高知県社会福祉協議会60年史作成委員会委員
			高知県社会福祉協議会活動指針策定委員会委員
			高知市まちづくりファンド運営委員会委員
	准教授	長澤 紀美子	高知県地方社会保険医療協議会公益側委員
			地域密着型サービス外部評価審査委員会委員(社会福祉法人高知県社会福祉協議会)
			高知県地方社会保険医療協議会委員
			(財)こうち男女共同参画社会づくり財団運営委員会委員
	准教授	吉野 由美子	高知市障害者計画等推進協議会公募委員選考委員会委員
			高知市障害者計画推進協議会委員
			高知県障害者施策推進協議会委員
			高知県医療審議会
	講師	鈴木 孝典	高知県自立支援協議会委員
			高知県精神医療審査会委員
	講師	西内 章	地域福祉権利擁護事業契約締結審査会委員(高知県社会福祉協議会)
	助教	新藤 こずえ	高知県NPOと行政との協働推進事業審査会委員
高知県ボランティア・NPOセンター運営委員会委員(社会福祉法人高知県社会福祉協議会)			
福祉教育・ボランティア学習推進委員会委員(社会福祉法人高知県社会福祉協議会)			

3 学外提供用刊行物作成状況(平成19年度)

作成元	担当部署	名称
全学	総務企画課	高知女子大学 大学案内 2009
		研究シーズ集 2008
	学生課	博士学位論文内容の要旨及び審査結果一覧
		平成20年度 学生募集要項 (推薦入試、AO入試、一般入試、3年次編入学、私費留学生)
		高知女子大学大学院 2009(大学院案内)
	図書情報課	高知女子大学 紀要
	広報委員会	2007 高知女子大学 OPEN CAMPUS(パンフレット、ポスター)
JICAプロジェクト	女性の生活と地位向上に寄与するリーダーの養成コース2007 (活動紹介パンフレット)	
地域創成センター	総務企画課	KWU NEWS LETTERS No. 15~16
生活科学部	生活科学部	高知女子大学 生活科学部 学部報 第9号(2007年)
文化学部	文化学部	ポケット文化(学部紹介パンフレット)
		文化学部の就職カタログ100
		高知女子大学 文化論叢 第10号
		平成19年度 卒業研究概要集
		高知女子大学 文化学部活動記録(2006年度)
看護学部	看護学部	看護の手帖
		看護学部活動報告
		看護学部委員会報告
		看護学部 学部報
社会福祉学部	社会福祉学部	2007年度版 ”こんにちは社会福祉学部です”(学部紹介パンフレット)
		社会福祉学部報 第9号(CD-ROM)
		2007年度社会福祉実習報告書
		社会福祉実習の手引き
		高知女子大学社会福祉学部リカレント教育講座(リーフレット)
		高校生のための公開講座2007(リーフレット)
		Welcome社会福祉学部オープンキャンパス(チラシ)
オープンキャンパスに参加できなかった方のための高知女子大学社会福祉学部説明会(チラシ)		
大学院	学生課	平成20年度 授業内容の概要
		平成20年度 各研究科学生募集要項
人間生活学研究科	人間生活学研究科	人間生活学研究科広報ポスター
ふまにすむす編集委員会	ふまにすむす編集委員会	ふまにすむす(教養教育報)

9 JICAプロジェクト

1 概要 (平成19年度)

コース名	「女性の生活と地位向上に寄与するリーダーの養成」
研修期間	平成19年11月22日～平成19年12月10日
定員	8名
言語	英語
参加研修員数	8名 アフガニスタン、コンゴ、メキシコ、ニカラグア、シエラレオネ、ベトナムから各1名 ネパールから2名

2 プロジェクト担当教員

事業総括	文化学部長	水谷 洋一
プロジェクトマネージャー	生活科学部 准教授	團野 哲也
サブマネージャー	文化学部 准教授	高岡 弘幸
サブマネージャー	文化学部 講師	長妻 由里子

3 研修プログラム

年月日	テ ー マ	講 師
H19.11.27	「ドメスティック・バイオレンスと女性」	又川 晃世(高知新聞社) 長妻 由里子(高知女子大学講師)
	関連施設見学	武田 紀(高知ボランティア・ビューロー)
H19.11.28	「教育とジェンダー」	中島 佳代子(こうち男女共同参画センター「ソーレ」館長) 長妻 由里子(高知女子大学講師)
H19.11.29	「女性の健康と出産」	谷脇 文子(高知女子大学教授)
	「高知赤十字病院見学」	東 洋子(赤十字病院看護部長) 谷脇 文子(高知女子大学教授)
	「思春期相談センター「PRINK」見学」	中島 信恵(高知県健康福祉部健康づくり課チーフ)
H19.11.30	「高知医療センター見学」	堀見 忠司(高知医療センター病院長)

年月日	テーマ	講師
H19.11.30	「南国市立大篠小学校訪問」	堀田 樹彦(南国市立大篠小学校校長) 高岡 弘幸(高知女子大学准教授)
H19.12.1	「集団論とワークショップ」	藤掛 洋子(東京家政学院大学准教授)
H19.12.3	「ジェンダーと人間の安全保障」	池田 修一(JICA企画・調整部ジェンダー平等推進 チーム長) 上田 めぐみ(同上ジュニア専門員)
H19.12.4	「労働移民と女性」	小高 泰(元ハワイ・日本大使館専門調査員) 辻 韶得(株土佐電子代表取締役社長)
H19.12.5	「アジア女性のエンパワーメントと開発」	織田 由紀子(日本赤十字九州看護国際大学教授) 長妻 由里子(高知女子大学講師)
H19.12.6	「生活改善の考え方と役割」	北村 伸(中央東農業振興センターチーフ) 依光 ふみ(南国市農協「かざぐるま市」運営協議会 会長) 井本 正人(高知女子大学教授)
H19.12.7	「高度経済成長における女性と家庭生活」	村瀬 敬子(仏教大学講師) 高岡 弘幸(高知女子大学准教授)
	「ジェンダーをめぐる法と政策」	西澤 希久男(高知短期大学准教授)
H19.12.10	「成果発表会」・「閉講式」・「歓送会」	-

10 財 務

1 収入・支出の状況(平成19年度)

大学独自の収入(入学料や授業料など)は、収入全体の約41%で残りは県費でまかなわれている。また、教職員や非常勤講師などの人件費が支出全体の約78%を占めており、光熱水費などの施設維持経費と併せると支出全体の約89%が一般管理経費となっている。残り11%程度で教育・研究など大学独自の活動を行っている。

【収入の内訳】

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
授 業 料	518,853	600,023千円(全体の約41%) 大学独自の収入(自主財源) 諸収入は、センター試験受託料・庁舎等使用料・労働保険料
入学料・入学手数料	81,170	
諸 収 入	9,068	
県 費	856,035	参考: 交付税基準財政需要額 834,048千円 (内訳) 保健系(看護学部・看護学研究科) @256千円×1479人(学生数215人×補正率6.88)=378,624千円 文科系(文化学部) @256千円×359人(学生数359人×補正率1.0)=91,904千円 家政系(生活科学部・社会福祉学部・人間生活学研究科・健康生活科学研究科) @256千円×1420人(学生数475人×補正率2.99)=363,520千円
合 計	1,465,126	

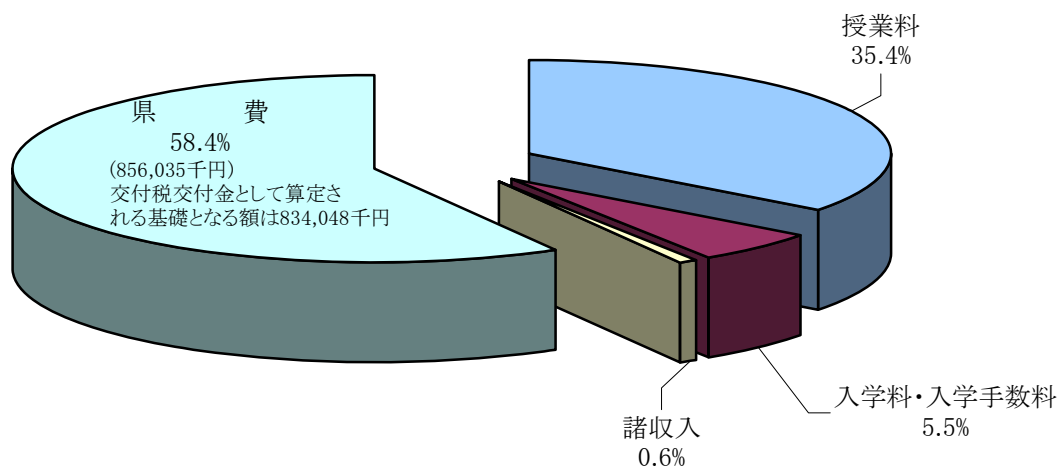


図 収支の割合

【支出の内訳】

(単位:千円)

項目	金額	備考
教職員人件費	1,057,726	教員や事務局職員の人件費
非常勤講師等経費	83,653	非常勤講師及び非常勤・臨時職員の人件費・賃金
光熱水費	39,506	電気・水道・ガス等の経費
修繕・工事費	11,798	校舎等の修繕・工事等の経費 主に永国寺キャンパスの施設改善のために使用
その他	108,036	各種委員会経費、情報機器・植栽の維持管理、学内の清掃、消耗品の購入等学校を運営していくための経費
教員研究費	94,303	主に教員の研究のための経費
実験実習費	70,104	主に授業や実習のための経費
合計	1,465,126	

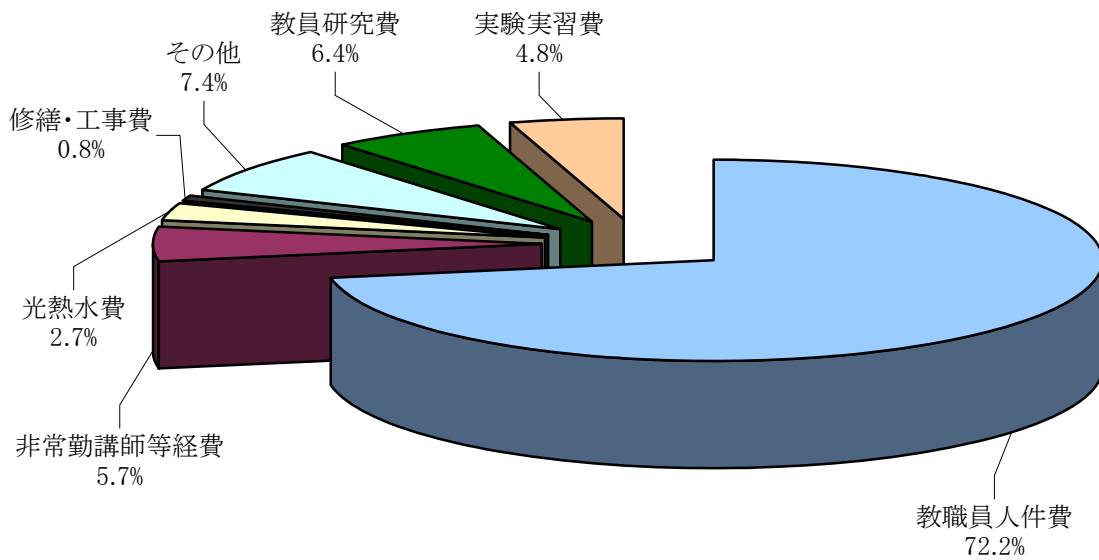


図 支出の内訳

2 外部資金導入の状況

(1) 科学研究費補助金交付状況

【科学研究費補助金交付実績】

(単位:千円)

研究種目	研究代表者			研究分担者			研究題目	新規・継続・終了・転出の別	研究期間	～H17		H18		H19		H20(予定)		H21～(予定)		総額(予定含む)			
	学部	職名	氏名	学部	職名	氏名				直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
萌芽研究	生活科学部	教授	渡邊 浩幸				エネルギー代謝促進作用を有する食品成分による抗うつ病改善効果に関する研究	継続	H17～19	-	-	-	-	1,000	0						1,000	0	
	文化学部	助教授	青木 淳				聖遺物信仰の成立と信仰圏の形成過程に関する日欧比較研究	終了	H15～17	3,200	0												3,200
	看護学部	教授	藤田 佐和	看護学部	教授	野嶋 佐由美	退院から在宅療養のプロセスをともに歩む在宅リハビリ看護モデルの構築	継続	H18～19			2,000	0	1,300	0							3,300	0
					准教授	森下 安子																	
					教授	長戸 和子																	
					准教授	池添 志乃																	
					准教授	川上 理子																	
					講師	青本 さとみ																	
					講師	瓜生 浩子																	
	教授	中野 綾美	看護学部	教授	時長 美希	病児を育む家族を支援する地域連携バスを志向した協働型家族支援プログラムの開発	新規	H19～21					1,500	0	1,100	0	600				3,200	0	
准教授				益守 かづき																			
講師				佐東 美緒																			
社会福祉学部	准教授	長澤 紀美子				ステイクホルダー参加型の保健医療福祉共同体のガバナンスに関する研究	終了	H16～17	1,600	0											1,600	0	
	講師	長南 浩人				人工内耳を装着した聴覚障害児の音韻意識の発達に関する研究	転出	H17～18	192	0													192
萌芽研究 小計										4,992	0	2,000	0	3,800	0	1,100	0	600			12,492	0	
若手研究B	文化学部	講師	長妻 由里子				ペリーのアメリカにおける視覚的身体とジェンダー	継続	H18～20			500	0	500	0	300	90				1,300	90	
		講師	山口 善成				博物誌から国家史へ:18世紀末から19世紀のアメリカにおける歴史記述	新規	H19～22					700	0	700	210	1,100				2,500	210
	看護学部	准教授	大川 宣容				クリティカルケアにおける看護師の看護援助技術に関する研究	終了	H16～17	1,900	0										1,900	0	
		准教授	川上 理子				家族介護者の意欲を向上させるレスパイトケアのプログラム開発	終了	H16～17	2,600	0												2,600

研究種目	研究代表者			研究分担者			研究題目	新規・継続・終了・転出の別	研究期間	～H17		H18		H19		H20(予定)		H21～(予定)		総額(予定含む)		
	学部	職名	氏名	学部	職名	氏名				直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	
若手研究B	看護学部	講師	瓜生 浩子				家族－患者間の認知的ギャップを緩和するための看護ケアガイドラインの作成	終了	H16～17	2,800	0									2,800	0	
		助教	平原 直子				クリティカルケアにおける意識障害患者の家族に対する看護ケアに関する研究	終了	H17～18	900	0	700	0							1,600	0	
		助教	井上 正隆				看護サービスの継続的カイゼン活動のための質評価方法の検討	継続	H18～19			1,400	0	500	0					1,900	0	
		助教	水津 朋子				脳卒中患者とその家族への在宅看護支援モデルの開発	継続	H18～19			800	0	500	0					1,300	0	
		講師	瓜生 浩子				障害を持ちながら急性期病院を退院する患者とその家族の退院準備性を高める看護ケア	継続	H18～19			1,800	0	1,200	0					3,000	0	
		助教	池田 貴子				慢性統合失調症患者のセルフケア能力のアセスメントツール開発	継続	H18～20			1,200	0	900	0	700	210			2,800	210	
	社会福祉学部	講師	鈴木 孝典				精神障害者地域生活支援サービスにおけるリスクアナリシスに関する研究	終了	H16～18	1,100	0	1,000	0							2,100	0	
		講師	西梅 幸治				コンピュータ支援ツールを用いた知的障害のある人との協働アセスメント方法の構築	新規	H19～21					600	0	500	150	500		1,600	150	
		講師	鈴木 孝典				精神障害者に対する自立支援サービスにおけるリスク評価尺度の開発研究	新規	H19～21					1,300	0	700	210	500		2,500	210	
		助教	新藤 こずえ				親と暮らす障害のある若者の自立に関する研究－日常生活構造と将来生活設計に着目して	新規	H19～21					600	0	500	150	500		1,600	150	
若手研究B 小計										9,300	0	7,400	0	6,800	0	3,400	1,020	2,600	29,500	1,020		
基盤研究B	看護学部	教授	野嶋 佐由美	看護学部	教授	中野 綾美	難病患者と共に生きる家族の在宅生活を支える看護ケアガイドラインの開発	終了	H16～18	4,500	0	2,600	0									
					教授	長戸 和子																
					准教授	池添 志乃																
					准教授	川上 理子																
					講師	瓜生 浩子																
					助教	平原 直子																

研究種目	研究代表者			研究分担者			研究題目	新規・継続・終了・転出の別	研究期間	～H17		H18		H19		H20(予定)		H21～(予定)	総額(予定含む)	
	学部	職名	氏名	学部	職名	氏名				直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費
基盤研究B 看護学部	教授	野嶋 佐由美	看護学部	講師	青本 さとみ	教育－臨床への意向を支える精神科看護技術教育のモデル開発に関する研究	新規	H19～21					3,300	990	4,600	1,380	5,100	13,000	2,370	
				助教	池田 貴子															
				非常勤	畦地 博子															
				非常勤	富川 順子															
			愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科 講師 中平 洋子																	
	高知大学医学部 准教授 戸田 由美子																			
	教授	長戸 和子	看護学部	講師	瓜生 浩子	糖尿病患者・家族の「家族マネジメント力」を育成・強化する家族への教育とその評価	継続	H18～20			2,900	870	1,100	300	1,500	450		5,500	1,620	
				助教	平原 直子															
	教授	山田 覚	看護学部	教授	谷脇 文子	災害支援における看護マンパワーを効率的に活用するための運用システムに関する研究	継続	H18～20			2,000	600	1,600	480	1,600	480			5,200	1,560
				教授	粕田 孝行(H18)															
准教授				森下 安子																
准教授				竹崎 久美子																
准教授				大川 宣容																
講師				佐東 美緒																
助教	井上 正隆(H18)																			
教授	山田 覚	看護学部	教授	野嶋 佐由美	精神科患者分類別看護問題・看護介入の開発とコンピュータープログラムの運用化の試み	終了	H14～17	12,900	0									12,900	0	
			教授	粕田 孝行																
			講師	青本 さとみ																
			助教	池田 貴子																
		青木 典子 (H17.10.14辞退)																		
		愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科 講師 岡本 真知子																		
		愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科 講師 中平 洋子																		
		香川大学医学部看護学科 助教授 越智 百枝																		
島根県立看護短期大学看護学部 教授 吾郷 奈美恵																				
教授	藤田 佐和	看護学部	教授	鈴木 志津枝	がん体験者の折り返しをつける力に着目した長期的適応を促す看護援助プログラムの開発	終了	H14～17	8,000	0									8,000	0	
			教授	森下 利子																
			准教授	大川 宣容																
			助教	水津 朋子																
基盤研究B 小計									25,400	0	7,500	1,470	6,000	1,770	7,700	2,310	5,100	51,700	5,550	

研究種目	研究代表者			研究分担者			研究題目	新規・継続・終了・転出の別	研究期間	～H17		H18		H19		H20(予定)		H21～(予定)		総額(予定含む)			
	学部	職名	氏名	学部	職名	氏名				直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
生活科学部	教授	井本 正人	立命館大学経営学部 教授 土井 靖範			過疎地域における移動の円滑化に関する実証的研究	終了	H16～18	1,900	0	1,000	0								2,900	0		
	教授	大久保 茂男				原子核の虹散乱と核間相互作用・クラスター構造の研究	継続	H16～19	1,900	0	800	0	700	210						3,400	210		
	教授	渡邊 文雄	生活科学部	助手	宮本 恵美	栄養補助食品(および飼料)スピルリナの栄養欠点の克服に関する研究	終了	H15～17	2,600	0										2,600	0		
	准教授	佐藤 之紀	石川県立大学生物資源環境学部 教授 宮脇 長人			糖類の分子形状とベビーフード構成分子の分子間相互作用	新規	H19～21					1,800	540	1,200	360		500		3,500	900		
基礎研究C 看護学部	教授	中野 綾美	看護学部	准教授	益守 かづき	入院中の子ども・家族の看護者に対する『交渉』を支援する看護介入の開発	終了	H15～17	3,500	0										3,500	0		
				講師	佐東 美緒																		
	教授	時長 美希	看護学部	教授	野嶋 佐由美	脆弱性を有する個人と家族を対象とする地域看護活動分類と活動モデルの構築	継続	H17～19	1,600	0	900	0	800	240						3,300	240		
	准教授	益守 かづき				地域で生活している健康障害をもつ子どものヘルスプロモーションへの看護介入の構築	終了	H16～18	2,700	0	900	0									3,600	0	
	准教授	森下 安子	看護学部	教授	時長 美希	介護予防と在宅生活の継続を支援するケアマネジメント指針の開発	継続	H17～19	1,100	0	1,000	0	900	270							3,000	270	
				准教授	竹崎 久美子(H18～)																		
				准教授	川上 理子																		
				助手	松木 里江(H17)																		
				助手	高見 千恵(H18)																		
	准教授	竹崎 久美子	看護学部	教授	時長 美希	高齢者の体型と歩行パターンに応じた生活行動範囲回復のためのセルフケアプログラム開発	継続	H17～19	1,100	0	400	0	500	150							2,000	150	
			准教授	森下 安子																			
			准教授	川上 理子																			
			助手	高見 千恵(H18)																			
			助手	松木 里江(H17)																			
准教授	池添 志乃	看護学部	教授	野嶋 佐由美	脳血管障害患者と痴呆性高齢者の家族の介護キャリアを支える看護援助マニュアルの開発	継続	H17～19	1,500	0	900	0	1,000	300							3,400	300		
講師	佐東 美緒	看護学部	教授	中野 綾美	「NICUを退院した子ども・家族のエンバロメントを支援するガイドライン」の開発	終了	H16～18	2,700	0	900	0									3,600	0		
			准教授	益守 かづき																			
教授	鈴木 志津枝	看護学部	教授	齋藤 信也	がん患者のギアチェンジを支える援助モデルの開発	転出	H18～19			1,300	0	132	40							1,432	40		
			教授	藤田 佐和																			
			教授	森下 利子																			
			准教授	大川 宣容																			

研究種目	研究代表者			研究分担者			研究題目	新規・継続・終了・転出の別	研究期間	～H17		H18		H19		H20(予定)		H21～(予定)	総額(予定含む)	
	学部	職名	氏名	学部	職名	氏名				直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費
基盤研究C	看護学部	教授	谷脇 文子	看護学部	教授	山田 覚	産前産後・育児休業取得看護職員における職場復帰支援システムに関する研究	新規	H19～21					700	210	900	270	500	2,100	480
		准教授	松本 鈴子	看護学部	教授	中野 綾美	出産体験に伴う母親のPTSDを予防するためのガイドラインの開発	新規	H19～22					1,700	510	500	150	1,300	3,500	660
					講師	佐東 美緒														
		講師	嶋岡 暢希	看護学部	教授	中野 綾美	乳児期の子どもを育てる親を育児困難感から開放するコミュニケーション技術の開発	継続	H18～20			1,500	0	-	-	800	240			2,300
	教授				長戸 和子															
	社会福祉学部	教授	住友 雄資	社会福祉学部	助手	斉藤 征人(H17まで)	精神障害者の地域生活支援を実現するための住居確保に関する実証的研究	終了	H16～18	2,000	0	800	0						2,800	0
教授		宮上 多加子				痴呆介護実践力向上に関する研究－家族介護者の生涯学習体験に基づく分析－	終了	H16～17	2,000	0								2,000	0	
基盤研究C 小計									24,600	0	10,400	0	8,232	2,470	3,400	1,020	2,300	48,932	3,490	
合 計									64,292	0	27,300	1,470	24,832	4,240	15,600	4,350	10,600	142,624	10,060	

※実績報告のあった平成17～19年度までの研究についてのみ掲載
 ※職名については平成19年度時の職名で記載
 (退職されている方、他学からの教育分担者は除く)

【年次別科学研究費受託件数(学部別)】

(単位:件)

区分 (科学研究費)		生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	合計
平成17年度	教員数(人)	31	23	27	12	93
	研究件数合計	3	1	14	5	23
	萌芽研究	0	1	0	2	3
	若手研究B	0	0	4	1	5
	基盤研究B	0	0	3	0	3
	基盤研究C	3	0	7	2	12
平成18年度	教員数(人)	30	22	27	12	91
	研究件数合計	2	1	17	2	22
	萌芽研究	0	0	1	0	1
	若手研究B	0	1	5	1	7
	基盤研究B	0	0	3	0	3
	基盤研究C	2	0	8	1	11
平成19年度	教員数(人)	28	21	30	12	91
	研究件数合計	3	2	16	3	24
	萌芽研究	1	0	2	0	3
	若手研究B	0	2	4	3	9
	基盤研究B	0	0	3	0	3
	基盤研究C	2	0	7	0	9
平均	教員数(人)	29.7	22.0	28.0	12.0	91.7
	研究件数合計	2.7	1.3	15.7	3.3	23.0
	萌芽研究	0.3	0.3	1.0	0.7	2.3
	若手研究B	0.0	1.0	4.3	1.7	7.0
	基盤研究B	0.0	0.0	3.0	0.0	3.0
	基盤研究C	2.3	0.0	7.3	1.0	10.7

上記の表には本学の教員が研究分担者として、他大学の研究代表者が行っている研究に参加している場合の研究件数が反映されておりません。

【年次別科学研究費新規採択件数(学部別)】

区分 (科学研究費)		生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
平成15年度	教員数(人)	32	21	27	12	92
	申請件数(件)	14	8	7	6	35
	申請率(%)	43.8	38.1	25.9	50.0	38.0
	採択件数(件)	3	2	3	0	8
平成16年度	教員数(人)	29	22	27	14	92
	申請件数(件)	10	5	16	5	36
	申請率(%)	34.5	22.7	59.3	35.7	39.1
	採択件数(件)	2	0	8	3	13
平成17年度	教員数(人)	31	23	27	12	93
	申請件数(件)	11	8	10	2	31
	申請率(%)	35.5	34.8	37.0	16.7	33.3
	採択件数(件)	0	0	5	1	6
平成18年度	教員数(人)	30	22	27	12	91
	申請件数(件)	12	7	16	4	39
	申請率(%)	40.0	31.8	59.3	33.3	42.9
	採択件数(件)	0	1	9	0	10
平成19年度	教員数(人)	28	21	30	12	91
	申請件数(件)	10	6	13	5	34
	申請率(%)	35.7	28.6	43.3	41.7	37.4
	採択件数(件)	1	1	4	3	9

区分 (研究成果公開促進費)		生活科学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	計
平成17年度	教員数(人)	31	23	27	12	93
	申請件数(件)	0	0	0	1	1
	申請率(%)	0.0	0.0	0.0	8.3	1.1
	採択件数(件)	0	0	0	0	0
平成18年度	教員数(人)	30	22	27	12	91
	申請件数(件)	0	0	0	0	0
	申請率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	採択件数(件)	0	0	0	0	0
平成19年度	教員数(人)	28	21	30	12	91
	申請件数(件)	0	0	0	0	0
	申請率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	採択件数(件)	0	0	0	0	0

【年次別科学研究費新規採択件数(研究種目別)】

(単位:件)

区分 (科学研究費)		特定領域研究	萌芽研究	若手研究B	基盤研究A	基盤研究B	基盤研究C	若手研究 スタートアップ	計
平成15年度	申請件数	0	4	12	0	2	17	0	35
	採択件数	0	1	3	0	0	4	0	8
平成16年度	申請件数	1	3	12	0	5	15	0	36
	採択件数	0	1	4	0	1	7	0	13
平成17年度	申請件数	0	5	9	0	3	14	0	31
	採択件数	0	1	1	0	0	4	0	6
平成18年度	申請件数	0	5	8	0	8	15	3	39
	採択件数	0	1	5	0	2	2	0	10
平成19年度	申請件数	0	6	5	0	3	15	5	34
	採択件数	0	1	4	0	1	3	0	9

(単位:件)

区分 (研究成果公開促進費)		研究成果 公開発表	学術定期 刊行物	学術図書	データ ベース	計
平成17年度	申請件数	0	0	1	0	1
	採択件数	0	0	0	0	0
平成18年度	申請件数	0	0	0	0	0
	採択件数	0	0	0	0	0
平成19年度	申請件数	0	0	0	0	0
	採択件数	0	0	0	0	0

(2)【中国・四国広域がんプロ養成プログラム】**事業目的**

中国・四国地方の8大学大学院とがん診療連携拠点病院が協力し、高度な技術のみならず、チームとしてがん診療を行うことができる専門職医療人を養成する。

岡山大学は主管校として事務局を置き、各大学を取り纏める。各大学は専門性を生かし各種コースワークの幹事校として他大学と連携してカリキュラムを編成、改善する。

各大学の名称と担当は次の通り。

- ・岡山大学(主管校)・・・がん薬物療法、放射線治療
- ・愛媛大学・・・がん薬物療法
- ・香川大学・・・緩和療法
- ・山口大学・・・腫瘍外科
- ・高知女子大学・・・がん専門看護師
- ・徳島大学・・・医学物理士、がん専門薬剤師、栄養管理士
- ・高知大学・・・在宅がん医療
- ・川崎医科大学・・・がん医療の生涯教育

年度	研究者			研究期間	事業内容	交付金額 (千円)
	学部	職名	氏名			
H19	看護学部	教授	齋藤 信也	H19.9.6 ~ H20.3.31	・大学間及びメディカル、コメディカル共通の大学院カリキュラムの策定、FDの重点実施。 ・eラーニング準備	2,057
		教授	藤田 佐和			
		教授	森下 利子			

(3) 奨学寄附金受入状況(平成15年度から実施)

平成15年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	-	学長	青山 英康	4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	590,000	(財)三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合計		3件		5,590,000		

平成16年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	-	学長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	-	学長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	210,000	(財)三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合計		6件		2,327,000		

平成17年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成18年度

(単位:円)

	寄附を受けた者	金額	寄附者	研究題目
	実績なし			
合計	0件	0		

平成19年度

(単位:円)

	寄附を受けた者	金額	寄附者	研究題目
	実績なし			
合計	0件	0		

(4) 受託研究費受入状況

(単位:円)

H17	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成17年4月28日～ 平成18年3月24日
2	生活科学部	教授	佐藤 厚	2,518,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	高知県地域研究開発促進拠点支援 事業 題目:高齢者転倒予防のための機器 開発及びその製品化	平成17年7月1日～ 平成18年2月28日
合計		2件		4,818,000			

H18	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～ 平成19年3月23日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的 有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替抗酸 化剤の探索と開発	平成18年11月7日～ 平成19年3月12日
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸郭周径のリアル タイム測定機器の開発	平成18年10月13日～ 平成19年3月30日
合計		4件		10,951,750			

H19	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的 有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,913,000 (内613,000 円間接経費)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替抗酸 化剤の探索と開発	平成19年5月31日～ 平成20年3月10日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(ブ チベール)の出荷規格外及び廃棄部 位の有効利用を目指した機能性食品 素材の開発」	平成19年7月13日～ 平成20年3月31日
4	生活科学部	教授	川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「研究成果実用化検討 (FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミ ネラルの特性を活用した高齢者向け ソフト食の開発	平成19年12月10日～ 平成20年3月31日
合計		4件		10,296,900			

3 学長特別枠助成事業の状況

【学長特別枠助成事業実績(平成19年度)】

(単位:千円)

事業区分	事業内容	助成費	備考
学生院生教育・アメニ ティキャンパス整備支 援事業費	麻疹流行予防対策費	986	抗体検査委託費
	オープンキャンパス支援費	333	グッズ購入費ほか
	学生寮浄化槽改修費	700	下水道切替
	保健室整備費	110	聴診器ほか
	講義棟トイレ改修費	572	講義棟3F
	専門職育成強化図書購入補助費	800	永国寺・池図書館
小 計		3,501	—
調査研究プロジェクト 推進事業費	共同研究調査プロジェクト事業費	3,707	4プロジェクト事業費
	認証評価先行大学調査研究派遣費	71	山口県立大学
	図書館・情報センター機能調査研究派遣費	57	東海大学
小 計		3,835	—
社会貢献・地域創成・ 広報広聴活動事業費	広報出版物発行費	1,082	研究者総覧ほか
	TV会議機能整備費	15	
	地域創成センター広報機器整備費	404	プロジェクトほか
小 計		1,501	—
事務職員執務・ 厚生環境整備費	PC更新費	1,032	事務室、図書館ほか
	事務室及び休憩室整備費	231	壁・天井修繕ほか
小 計		1,263	—
大学運営・大学改革 推進事業費	事務職員海外派遣調査費(SD費)	222	ノースリッジ校
	GP獲得説明会事務職員派遣費	280	旅費5名
	運営会議消耗品費	523	用紙、トナーほか
	進路相談ガイダンス強化支援費	2,634	旅費ほか
	FD研修強化支援費	117	講師謝金ほか
	入試用大型シュレッダー設置費	175	学生課
小 計		3,951	—
合 計		14,051	—

11 キャンパス

1 土地 (単位: m²)

区 分	所 在 地	面 積
校舎敷地	高知市永国寺町5番15号	11,313.00
校舎敷地	高知市永国寺町6番28号	3,115.98
校舎敷地	高知市池2751-1	31,586.00
集団給食実習室敷地	高知市永国寺町2番25号	7,406.00
運動場敷地	高知市池2532-2	9,620.00
多目的広場・大学駐車場	高知市池2469-1	23,963.00
学生寮教職員宿舎敷地	高知市東石立町17番2号	2,653.00
瀬戸教職員宿舎敷地	高知市瀬戸西町3丁目132.140.141番地	627.12
東城山教員宿舎敷地	高知市東城山町字西川原田124番3	828.41
池教員宿舎敷地	高知市池2160-1	3,226.00
朝倉教員宿舎敷地	高知市朝倉本町1丁目210-3	281.00
鴨部教員宿舎敷地	高知市鴨部1258-1	568.51
その他(法面等)	高知市池2155-1 ほか	9,957.00
計		105,145.02

2 建物 (単位: m²)

区 分	所 在 地	面 積
校舎	高知市永国寺町5番15号	6,631.48
図書館	〃	1,401.48
自転車置場	〃	44.10
講堂兼体育館	〃	1,237.54
南校舎	高知市永国寺町6番28号	3,213.96
自転車置場	〃	134.00
学生会館	〃	1,434.85
校舎	高知市池2751-1	12,565.89
体育館	〃	3,337.16
自転車置場	〃	262.50
集団給食実習室	高知市永国寺町2番25号	247.50
部室・器具庫等	〃	129.48
弓道場	〃	49.25
グラウンド内トイレ等	高知市池2751-1	67.20
学生寮	高知市東石立町17番2号	1,173.02
教職員宿舎	〃	684.48
〃	高知市東城山町西川原田124番3号	746.76
瀬戸教職員宿舎	高知市瀬戸西町3丁目132.140.141番地	317.52
朝倉教員宿舎	高知市朝倉本町1丁目210-3	134.02
鴨部教員宿舎	高知市鴨部1258-1	278.60
池教員宿舎	高知市池2160-10	1,116.19
計		35,206.98

高知県立

高知女子大学

〒780-8515 高知県高知市永国寺町 5 番 15 号

TEL 088-873-2156 (代表)

FAX 088-873-3934

<http://www.kochi-wu.ac.jp/>